TOHOKU MEDICAL AND
PHARMACEUTICAL
UNIVERSITY

令和8年10月27日改訂

令和9年度

学生募集要項

医学部	医学科	6年制・100名
薬学部	薬学科	6年制・280名
	生命薬科学科	4年制・ 30名
看護学部	看護学科	4年制・105名

看護学部看護学科の設置認可決定を受け、看護学部看護学科の募集内容を追記しております。

東北医科薬科大学

目　次

出願から合格発表までの流れ …… 1
令和９年度入学者選抜日程並びに概要 …… 2

【医学部】
アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、
カリキュラム・ポリシー …… 医－1
総合型選抜 …… 医－2
一般選抜 …… 医－5
修学資金制度 …… 医－9
東北地域定着枠・東北５県定着枠に対応する
東北５県の自治体による修学資金制度一覧　医－11
大学入学共通テスト利用選抜 …… 医－13

【薬学部】
アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、
カリキュラム・ポリシー …… 薬－1
学校推薦型選抜（公募制） …… 薬－3
一般選抜（前期／後期） …… 薬－5
地域支援制度（薬学部薬学科） …… 薬－8
大学入学共通テスト利用選抜（前期／後期） …… 薬－9

【看護学部】
アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、
カリキュラム・ポリシー …… 看－1
総合型選抜　タイプⅠ …… 看－2
総合型選抜　タイプⅡ
（大学入学共通テスト利用型） …… 看－4
学校推薦型選抜（公募制） …… 看－6
一般選抜（前期／後期） …… 看－8
一般選抜（大学入学共通テスト利用型） …… 看－11
修学資金制度 …… 看－13
※総合型選抜タイプⅠと学校推薦型選抜（公募制）は
それぞれ出願が可能です。

【共通事項】
仙台試験場（小松島キャンパス） …… i
出願資格 …… ii
注意事項 …… iii
令和9年度入学生納付金・諸会費・奨学金等 …… v

試験に関する連絡・問い合わせ

試験に関する連絡や、今後募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ（下記 URL または右記 QR コード）等にてお知らせいたしますので、確認してください。

本学ホームページ　トップページ＞入試情報
https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/

●試験に関する問い合わせ先
〒981-8558　宮城県仙台市青葉区小松島４-4-1
東北医科薬科大学　学務部入試・広報課
TEL：022-234-4181（代）／受付時間：平日午前９時～午後５時（土・日・祝を除く）

●個人情報の取扱について

東北医科薬科大学では、個人情報の保護に関する法律を厳守し個人情報の適切な取り扱いと最善の管理対策を講じるよう努めております。資料請求や出願等にあたってご提出いただいた個人情報は、入学者選抜実施に関する業務および調査・研究等の資料としてのみ利用します。

なお、資料請求や出願により提出された時点で、個人情報の取り扱いについて承諾・同意したものとします。

●入試過去問題活用宣言について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、入学試験問題について本学のアドミッション・ポリシーを実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。

出願から合格発表までの流れ

【受験上の配慮を希望する場合】　※出願前に必ず申請してください。

疾病または身体の障害等により、受験上の配慮を希望する場合には、下記の期限までに本学所定の申請書類を提出してください。詳細は本学 HP（トップページ＞入試情報＞受験上の配慮）を参照ください。

https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/special_consideration/

なお、必ずしも要望に沿うことができるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。また、修学上（実習含む）特別な配慮が必要と思われる場合にも、出願する前にご連絡ください。

＜申請書類提出期限＞

総合型選抜［医学部］：令和８年９月18日（金）必着
学校推薦型選抜［薬学部］：令和８年10月７日（水）必着
総合型選抜／学校推薦型選抜［看護学部］：令和8年11月13日（金）必着　※まずは電話で学務部入試・広報課までご相談ください。
一般選抜［医学部］／一般選抜（前期）［薬学部・看護学部］：令和８年11月27日（金）必着
大学入学共通テスト利用選抜［医学部］／一般選抜（後期）［薬学部・看護学部］：令和８年12月23日（水）必着
一般選抜（大学入学共通テスト利用型）［看護学部］：令和８年12月23日（水）必着

1. 出願　※詳しい内容については、インターネット出願サイト内にある「出願手順」をご確認ください。

出願期間内に以下のすべてを行うことにより出願が完了します。なお、出願時の入学検定料と書類は原則返還しません。
ただし、看護学部看護学科の総合型選抜タイプⅠと学校推薦型選抜(公募制)を同時出願された場合は、1回分の入学検定料を後日返還します。

1）　出願サイト（https://e-apply.jp/ds/tohoku-mpu/）での出願登録
2）　入学検定料の納入（コンビニエンスストアやクレジットカード等で支払い）
　※入学検定料納入後に、受験学科や枠、志望順序、受験地の変更はできません。
3）　出願書類の郵送（簡易書留・速達郵便で郵送）
　※志願票と調査書以外の出願書類の様式は、本学ホームページ（https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/internet-application/）からダウンロードして作成してください。
　※出願書類は、作成者自身の責任において十分に考え、自らで作成したものを提出してください。
　※志願票や調査書等は、出願する試験区分ごとにそれぞれ提出が必要になります。
　※出願書類に不備・不足等があった場合は、「東北医科薬科大学 入試受付係」（03-6738からはじまる電話番号）または「学務部入試・広報課」（022-727からはじまる電話番号）から確認の連絡をすることがあります。

★用意するもの：パソコン等、プリンター、顔写真データ、出願書類等、角２封筒

※顔写真データについて
正面、上半身無帽、背景無地で出願前３ヶ月以内に撮影したカラー写真データ（JPEG 形式・10MB 以下）をアップロードしてください。あらかじめインターネット出願サイト内で顔写真登録に関する内容を確認の上、データファイルを準備してください。試験当日の本人照合および入学後の学生証写真として使用します。学生証は本学を卒業するまで使用しますので私服で撮影された写真が望ましいです。

2. 受験

・出願時に選択した試験場で受験をしてください。
　※駐車場はございません。近隣住民のご迷惑となりますので、車での送迎はお控えください。
　※受験者以外は試験場に入れません。保護者等付き添いの方の控室は設置しておりません。
・受験票は、出願書類を受領した数日後、登録したメールアドレスへ受験票発行の通知メールが届き、受験票を印刷できるようになります。記載内容を確認し、誤りがある場合はご連絡ください。
　※受験票は大学から郵送されませんので、各自印刷して試験期日に持参してください。
　※試験期日の４日前になっても受験票をダウンロードできない場合はお問い合わせください。

3. 合格発表

・学内掲示による合格発表は行いません。インターネット出願サイトから確認をしてください。
・合格発表時刻よりも前にアクセスした場合は、その時刻になってから再度アクセスまたは更新をしないと合否を確認できませんので、必ず合格発表時刻以降にアクセスしてください。
・合格発表時刻の直後はつながりにくい状態になる場合があります。その場合はしばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。
・合格通知書は郵送しておりません。合格時にお知らせする案内に従って、オンライン入学手続システムから合格通知書をダウンロードし確認してください。

令和９年度　入学者選抜日程並びに概要

医学部　医学科（6年制・100名）

	総合型選抜		一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜	
募集人員	東北地域定着枠（20名）		修学資金枠宮城Ａ（10名） 東北５県定着枠　（25名） 一般枠　（40名）		一般枠（5名）	
出願登録期間	令和８年 ９ 月14日（月）～ 令和８年10月 ２ 日（金）		令和８年12月24日（木）～ 令和９年 １ 月15日（金）		令和９年 １ 月 ５ 日（火）～ 令和９年 １ 月22日（金）	
書類提出期限	令和８年10月 ４ 日（日）必着		令和９年 １ 月17日（日）必着		令和９年 １ 月24日（日）必着	
試験日	一次試験	二次試験 （一次試験合格者のみ）	一次試験	二次試験 （一次試験合格者のみ）	一次試験	二次試験 （一次試験合格者のみ）
	書類審査	令和8年 10月24日(土)･25日(日) ※両日受験	令和９年 ２月４日（木）	令和9年 2月20日(土)･21日(日) ※いずれか1日を大学が指定	【大学入学共通テスト試験日】 令和9年 1月16日(土)･17日(日)	令和９年 ３月３日（水）
合格発表	令和８年 10月16日（金）	令和８年 11月２日（月）	令和９年 ２月12日（金）	令和９年 ２月25日（木）	令和９年 ２月12日（金）	令和９年 ３月10日（水）
入学金納付期限	令和8年11月16日（月）		令和9年 ３ 月 ５ 日（金）		令和9年 ３ 月18日（木）	
入学手続書類 提出期限	令和8年11月16日（月）		令和9年 ３ 月11日（木）		令和9年 ３ 月23日（火）	

薬学部　薬学科（6年制・280名）／生命薬科学科（4年制・30名）

		学校推薦型選抜		一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜	
		指定校制	公募制	前　期	後　期（数理選抜）	前　期	後　期
募集人員	薬　学　科 （6年制）	50名	85名	105名	25名	10名	5名
	生命薬科学科 （4年制）	5名	5名	13名	4名	3名	若干名
出願登録期間		詳細は、該当する高等学校に直接通知する	令和８年11月 １ 日（日）～ 令和８年11月 ６ 日（金）	令和8年12月24日(木)～ 令和9年１月15日(金)	令和9年２月８日(月)～ 令和9年２月19日(金)	令和8年12月24日(木)～ 令和9年１月15日(金)	令和9年２月８日(月)～ 令和9年２月19日(金)
書類提出期限			令和８年 11月 ８ 日（日）必着	令和9年 １月17日（日）必着	令和9年 ２月21日（日）必着	令和9年 １月17日（日）必着	令和9年 ２月21日（日）必着
試験日			令和８年 11月14日（土）	令和 ９ 年 ２ 月 ４ 日（木）	令和9年 ３ 月 ６ 日（土）	【大学入学共通テスト試験日】 令和９年 1月16日（土）･17日（日）	
合格発表			令和８年 12月１日（火）	令和9年 ２月12日（金）	令和9年 ３月10日（水）	令和9年 ２月12日（金）	令和9年 ３月10日（水）
入学金納付期限			令和8年 12月15日（火）	令和9年 ２ 月22日（月）	令和9年 ３ 月18日（木）	令和9年 ２ 月22日（月）	令和9年 ３ 月18日（木）
入学手続書類 提出期限			令和8年 12月15日（火）	令和9年 ３ 月 ５ 日（金）	令和9年 ３ 月23日（火）	令和9年 ３ 月 ５ 日（金）	令和9年 ３ 月23日（火）

看護学部　看護学科（4年制・105名）

<table>
<tr><th></th><th colspan="3">総合型選抜</th><th colspan="2">学校推薦型選抜</th></tr>
<tr><th></th><th>タイプⅠ</th><th colspan="2">タイプⅡ
（大学入学共通テスト利用型）</th><th>指定校制</th><th>公募制</th></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>25名</td><td colspan="2">5名</td><td>25名</td><td>20名</td></tr>
<tr><td>出願登録期間</td><td>令和8年11月９日(月)～
令和8年11月20日(金)</td><td colspan="2">令和8年11月９日(月)～
令和8年11月20日(金)</td><td rowspan="6">詳細は、該当する高等学校に直接通知する</td><td>令和8年11月９日(月)～
令和8年11月20日(金)</td></tr>
<tr><td>書類提出期限</td><td>令和８年
11月22日(日)必着</td><td colspan="2">令和８年
11月22日(日)必着</td><td>令和８年
11月22日(日)必着</td></tr>
<tr><td rowspan="2">試験日</td><td rowspan="2">令和８年
11月28日(土)</td><td>一次試験</td><td>二次試験
（一次試験合格者のみ）</td><td rowspan="2">令和８年
11月28日(土)</td></tr>
<tr><td>令和８年
11月28日(土)</td><td>【大学入学共通テスト試験日】
令和９年
1月16日(土)･17日(日)</td></tr>
<tr><td>合格発表</td><td>令和８年
12月４日(金)</td><td>令和８年12月４日(金)</td><td>令和９年２月12日(金)</td><td>令和８年
12月４日(金)</td></tr>
<tr><td>入学金納付期限</td><td>令和8年
12月15日(火)</td><td colspan="2">令和9年
２月22日(月)</td><td>令和8年
12月15日(火)</td></tr>
<tr><td>入学手続書類
提出期限</td><td>令和8年
12月15日(火)</td><td colspan="2">令和9年
３月５日(金)</td><td>令和8年
12月15日(火)</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th></th><th colspan="3">一般選抜</th></tr>
<tr><th></th><th>前　期</th><th>後　期</th><th>大学入学共通テスト
利用型</th></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>25名</td><td>3名</td><td>2名</td></tr>
<tr><td>出願登録期間</td><td>令和8年12月24日(木)～
令和9年１月15日(金)</td><td>令和9年２月８日(月)～
令和9年２月19日(金)</td><td>令和9年２月８日(月)～
令和9年２月19日(金)</td></tr>
<tr><td>書類提出期限</td><td>令和９年
１月17日(日)必着</td><td>令和９年
2月21日(日)必着</td><td>令和９年
2月21日(日)必着</td></tr>
<tr><td>試験日</td><td>令和９年
２月４日(木)</td><td>令和９年
３月６日(土)</td><td>【大学入学共通テスト試験日】
令和９年
1月16日(土)･17日(日)

【面接試験】
令和9年3月3日(水)</td></tr>
<tr><td>合格発表</td><td>令和９年
2月12日(金)</td><td>令和９年
3月10日(水)</td><td>令和９年
3月10日(水)</td></tr>
<tr><td>入学金納付期限</td><td>令和９年
２月22日(月)</td><td>令和９年
３月18日(木)</td><td>令和９年
３月18日(木)</td></tr>
<tr><td>入学手続書類
提出期限</td><td>令和９年
３月５日(金)</td><td>令和９年
３月23日(火)</td><td>令和９年
３月23日(火)</td></tr>
</table>

【総合型選抜タイプⅠと学校推薦型選抜（公募制）の同時出願について】
※入試日程の変更に伴い、総合型選抜タイプⅠと学校推薦型選抜（公募制）は同日に実施いたします。
　ただし、両方の選抜に出願することが可能です。
　両選抜に出願される場合は、それぞれの選抜ごとに出願サイトで出願登録を行い、出願書類をご準備のうえ、入学検定料をお支払いください。
　なお、入学検定料については、後日１回分（35,000円）を返還いたします。

（試験の実施方法について）
※両選抜に出願された場合でも、小論文試験および面接試験は１回のみ実施いたします。

（合否判定について）
※合否判定は、まず総合型選抜タイプⅠについて行い、その後、学校推薦型選抜（公募制）の判定を行います。
　そのため、両選抜に出願し、総合型選抜タイプⅠで合格となった場合は、学校推薦型選抜（公募制）の合否判定は行いません。
　総合型選抜タイプⅠに合格された場合は、その結果が最終的な選抜結果となります。

医 学 部

医学科【6年制・100名】

本学医学部の使命

地域を支える総合診療医を育成し、東北の復旧と復興を目指します。

一、地域医療を支える医師の育成
一、災害医療にも対応できる総合診療医の育成
一、卒業生の地域定着と医師派遣
一、薬剤・薬学の基礎知識を持つ医師の育成
一、被災地域住民に対する健康管理

教育研究上の目的

医学に関する高度の専門的知識を修得させるとともに、日々発展する先進的な医学への探求心を育み、地域医療に貢献できる医師の養成を主たる教育研究目的とする。

医学部　医学科［6年制］

アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

1. 本学医学部の使命に共感し、将来、東北地方の地域医療・災害医療に従事して、地域住民の健康を支える使命感に燃えた学生を求めています。
2. 高度で専門的な知識と技能を兼ね備えながら、病める人とその家族の思いに共感できる強い意志と柔らかな心を持った医師を志す学生を求めています。
3. 高等学校等で理科、数学、英語を十分に習得し、論理的に考える姿勢と着実な学習習慣を身につけている学生を求めています。

上記の本学が求める学生について、基本的なコミュニケーション力、基礎的な知識及び技能、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、思考力・判断力・表現力などを身に付けているかを確認するため、入学者選抜の基本方針に従い選抜を行います。
※入学者選抜の基本方針については、各選抜ごとのページに記載しています。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

本学医学部の教育課程を履修して、所定の単位を修得した学生に学位（学士（医学））を授与する。

1. 医療人としての自覚と医師として総合的な臨床能力を身につけていること。
2. 地域医療、災害医療に貢献する強い意志を持っていること。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

本学医学部の使命を果たすために、地域の医療ニーズを理解し、多職種および行政と連携しながら医療を提供することにより、地域住民の保健・福祉の向上に貢献できる幅広い臨床能力を有する医師の養成を可能にする教育課程を、医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠しつつ本学独自のカリキュラムを加えて、編成・実施する。

1. 心豊かな人間性を備え、生命の尊厳について深い理解を持つ医師を育むために、人文科学から臨床医学へ連続性ある倫理教育を実施する。
2. 病める人を生活者として全人的に捉える広い視野を育むために、講義と地域での体験学習を効果的に連動させる。
3. 地域医療に対する理解を深め使命感を醸成するために、同じ地域を繰り返し訪問し、多職種の医療人および地域の住民や行政と連携しながら学ぶ、地域滞在型教育を行う。
4. 総合診療医を目指すために、地域医療の理解から総合診療力の養成へと段階的に学習する実践的な教育課程とする。
5. 救急・災害医療（放射線災害を含む）に対応できる医師を養成するために、特色ある体験学習や演習科目を編成する。
6. 問題発見能力、問題解決能力、自己研鑽能力を育むために、問題基盤型学習や双方向教育、グループ討論・発表などの主体的・能動的学習を取り入れる。
7. 効果的な修得のために、関連科目間の横断的および縦断的統合を図った教育課程とする。
8. アウトカム基盤型教育と適切な学習評価を実施する。
9. 多様な参加型臨床実習など医学教育の国際化に対応した教育を実施する。

医学部　総合型選抜［東北地域定着枠］

入学者選抜の基本方針

従来の学力を中心とした入学者選抜ではなく、東北地方の地域医療を支える使命感、基本的なコミュニケーション力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、医学を学ぶために必要な思考力、判断力、表現力などを評価するため、推薦書、活動実績書、調査書に加え面接・小論文試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員

東北地域定着枠　20名　※全国どの居住地からでも出願することができます。

2. 出願期間

出 願 登 録 期 間：令和８年９月14日（月）午前10時～令和８年10月２日（金）午後１時まで
出願書類提出期限：令和８年10月４日（日）必着

3. 出願資格（下記のいずれかに該当する者で、入学までに18歳に達する者）

1）高等学校若しくは中等教育学校を令和９年３月卒業見込みの者、または令和４年３月以降に卒業した者
2）高等専門学校の３年次を令和９年３月修了見込みの者、または令和４年３月以降に修了した者
3）文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和９年３月までに修了見込みの者、または令和４年３月以降に修了した者（文部科学大臣が定める日以後に修了見込み・修了の者に限る）

4. 出願要件

次の１）から４）の条件をすべて満たし、本人および保護者等の保証人が同意のうえ、確約できる者

1）本学への入学専願で、合格した場合は入学することを確約できる者
2）高等学校３年次１学期または前期まで（既卒者については３年次修了時まで）の調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者

※以下の科目（旧課程や理数科等においてはこれらに準ずる科目）を履修または履修中であることが望ましい。
英語：英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、Ⅲ
数学：数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、B、C
理科：物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物から２科目以上

3）本学卒業後、東北の地域医療に従事する意欲を有し、東北５県（青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県）（以下「東北５県」という）の医療機関等に一定期間勤務することを確約できる者
4）入学後、宮城県以外の東北５県いずれかの県の修学資金制度（P. 医 -11, 医 -12参照）に必ず応募し、東北地方の地域医療に従事することを確約できる者
①採用された場合、各県が定める医療機関等に一定期間勤務することになります（９年程度勤務。義務年限は各県の修学資金制度により異なります）。
なお、各県の修学資金制度は、県の審査によるものであり、貸与が保証されているわけではありません。
②東北５県のいずれの修学資金制度にも採用されなかった場合は、応募可能な東北５県市町村等の修学資金制度をご案内し、応募をサポートします。採用された場合、各市町村等が定める医療機関等に一定期間勤務することになります（勤務期間は採用市町村等の修学資金制度に拠る）。
③上記いずれの修学資金制度にも採用されなかった場合は、東北５県の医療機関等に５年間勤務いただきます。

5. 出願書類

※調査書以外の1)～6)の出願書類は本学所定の様式を用い、拡大縮小せずA4の用紙に印刷してください。

1）志願票
インターネット出願サイトからダウンロード・印刷することができます。
2）履歴書
本学所定の様式を用いて作成してください。作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。
※履歴書は面接試験の際の参考資料として活用します。
3）誓約書
本学所定の様式を印刷し、志願者本人並びに保護者等の保証人がそれぞれ自署の上、捺印してください。
4）自己推薦書（800字程度）
本学所定の様式を印刷（Ａ４片面２枚）し、医師として将来東北地方に貢献する意欲、本学を選んだ理由、在学中の学習目標等について述べてください。なお、自己推薦書は入学後の学生面談時に資料として利用する場合があります。必ず、志願者本人が自筆で書いてください。

5）推薦書（600字程度）
本学所定の様式を用いて、高校教員等で本人の学習および活動実績を評価できる者（近親者以外）が作成してください。推薦者と志願者の関係を明瞭に述べた上で、志願者が医師として求められる資質をどの程度備えているかできるだけ客観的に記載してください。作成にあたっては、パソコン等で入力し印刷してもかまいません。

6）活動実績書
本学所定の様式を用いて、中学校卒業以降の特筆すべき活動実績（課外活動や課題研究、社会貢献活動、語学、取得資格等）について記載してください。作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。ただし、所定の欄に自署してください。

7）調査書
出身学校長が出願前3カ月以内(既卒者の場合は令和8年4月1日以降)に作成し、厳封したものを提出してください。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは4技能評価がわかるもの）の写し
※証明書は任意提出であり、合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類の郵送先宛名ラベル（宮城県）は、出願登録の入力完了後に印刷できます。

6. 入学検定料

入学検定料：60,000円
入学検定料は、コンビニエンスストアやクレジットカード等でお支払いいただくことができます。詳しくは、インターネット出願サイト内にある「インターネット出願の利用手順」をご確認ください。

7. 選抜方法

〈一次試験〉書類審査　提出された書類で審査し、一次試験の合否を判定します。
〈二次試験〉一次試験合格者のみ
期　　日：令和8年10月24日（土）および25日（日）午前8時50分までに集合（午前8時20分開場）
※午前9時30分以降の遅刻入室は認めません。
試 験 場：仙台試験場（東北医科薬科大学　小松島キャンパス）　所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1
試験内容・時間：

期　日	試　験　内　容	試験時間	配点
10月24日（土）	英語小論文 ※教科・科目に係る個別テストを含む	9：30 ～ 10：40（70分）	100点
	数学小論文 ※教科・科目に係る個別テストを含む	11：20 ～ 12：30（70分）	100点
	昼　食（各自でご用意ください）		
	理科小論文 ※教科・科目に係る個別テストを含む ※物理、化学、生物から2つ選択（各50点）	13：30 ～ 14：40（70分）	100点
10月25日（日）	面　接（グループ面接＋調査書等の出願書類）	9：30 ～ 13：00（予定）	120点

※小論文の中に含まれる「教科・科目に係る個別テスト」の出題範囲は以下のとおりです。
英語：英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、Ⅲ
数学：数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、B、C
理科：「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」
※小論文では、図表や文章の読解力、論理的に思考する能力、問題解決能力、またそれらを的確に文章表現する力を評価します。
※10月25日（日）は、面接試験終了まで外出できませんので、飲み物等は事前にご用意ください。

【合格者の決定】調査書等の出願書類、小論文、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。
なお、小論文または面接の評価が著しく低い場合には、もう一方の試験の評価にかかわらず不合格とすることがあります。
※履歴書は、面接試験の際の参考資料として活用します。

8. 出願上の注意

1） 出願の際に県を選択する必要はありませんが、県によっては特定診療科での勤務を返還免除の条件としている場合がありますので、各県の修学資金制度の応募資格を十分ご確認ください。

2） 宮城県以外の東北５県（青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県）の修学資金制度に必ず応募することが条件となります。他の自治体等の就業義務の課される医学生修学資金との併願・併用はできません。手続については、オリエンテーションで説明します。
当該県ホームページの閲覧や担当課（P. 医 -11, 医 -12参照）への問い合わせを行うなどして、早めに情報収集を行い準備を進めておいてください。
（県によっては修学資金制度の応募締切が早い場合がありますので、ご留意ください。）

9. 合格発表

一次試験：令和８年10月16日（金）午後４時予定
二次試験：令和８年11月 2 日（月）午後４時予定

・合否結果はインターネット出願サイトから確認してください。
・二次試験合格時にお知らせする案内に従って、オンライン入学手続システムから合格通知書および入学手続要項、入学手続に必要な書類等をダウンロードしてください。
・所定の期間内（P.2,3参照）に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって入学手続きが完了します。「入学手続要項」に従い納入・提出してください。
・入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。
・本学の総合型選抜［東北地域定着枠］は専願制であり、合格の際には入学することを確約することとして募集しております。

10. 入学前教育について

合格者に対し医学教育の基礎である「基礎医学」を学ぶことで、入学後の学習にスムーズに取り組めることを目的として、入学前教育（映像講義による学習）を行います。詳細は入学手続要項でお知らせいたします。

医学部　一般選抜［修学資金枠宮城A・東北5県定着枠・一般枠］

入学者選抜の基本方針

医学を学ぶために必要な基礎的な知識および論理的思考力を評価するため、英語、数学、理科の学科試験を実施することに加えて、基本的なコミュニケーション力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、思考力、判断力、表現力などを評価するため、調査書に加え面接・小論文試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員　※全国どの居住地からでも出願することができます。

Ⅰ. 修学資金枠宮城A　10名

※令和8年度までの修学資金枠A方式（宮城）の名称のみ変更したもの

Ⅱ. 東北5県定着枠　25名（宮城県以外の東北5県の修学資金制度に必ず応募）

東北5県定着枠は、宮城県以外の東北5県（青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県）いずれかの県の修学資金制度に申込を行うことが条件となります（P. 医-11, 医-12に記載されている修学資金制度の中から1年次に申込を行う必要があります）。希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず採用されるまで他の応募可能な県の修学資金制度に応募していただきます。P. 医-11, 医-12の修学資金制度を熟読の上、希望する県の修学資金について、不明な点があれば、県の担当課までお問い合わせください。

Ⅲ. 一般枠40名（修学資金制度の利用は必須ではない）

2. 出願期間

出願登録期間：令和8年12月24日（木）午前10時～令和9年1月15日（金）午後1時まで
出願書類提出期限：令和9年1月17日（日）必着

3. 出願資格

P. ⅱの「出願資格」に該当する者

4. 出願書類

1) 志願票
インターネット出願サイトからダウンロード・印刷することができます。

2) 履歴書
本学所定の様式を用いて作成してください。作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。
※履歴書は面接試験の際の参考資料として活用します。

3) 志望理由書
本学所定の様式を用いて、志望理由や学習計画などについて記載してください。
作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。なお、志望理由書は入学後の学生面談時に資料として活用する場合があります。

4) 調査書
① 出身学校長が出願前3カ月以内（既卒者の場合は令和8年4月1日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。なお、卒業後5年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。
② 高等学校卒業程度認定試験合格者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）は調査書の代わりに合格証明書を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。
③ 出願資格の3）に該当する者（詳細はP. ⅱ参照）は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学学務部入試・広報課までお問い合わせください。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVELもしくは4技能評価がわかるもの）の写し
※証明書は任意提出であり、合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類の郵送先宛名ラベル（東京多摩郵便局留）は、出願登録の入力完了後に印刷できます。
大学の住所とは異なりますのでご注意ください。

5. 入学検定料

入学検定料：60,000円

入学検定料は、コンビニエンスストアやクレジットカード等でお支払いいただくことができます。詳しくは、インターネット出願サイト内にある「インターネット出願の利用手順」をご確認ください。

6. 選抜方法

〈一次試験〉

期　日：令和9年2月4日（木）午前8時50分までに集合（午前8時20分開場）
※午前9時40分以降の遅刻入室は認めません。

試験場：

仙台試験場	東北医科薬科大学（小松島キャンパス） 所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1
東京試験場	ベルサール新宿グランド 所在地：東京都新宿区西新宿8-17-3 住友不動産新宿グランドタワー
大阪試験場	グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場） 所在地：大阪府大阪市北区中之島5-3-51
札幌試験場	ACU-A（アスティ45） 所在地：北海道札幌市中央区北4条西5丁目

試験内容・時間：

試験内容		試験時間	配点
外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ	9：30～10：40（70分）	100点
数　学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C	11：40～12：50（70分）	100点
昼　食　12：50～14：00（各自でご用意ください）			
理　科	「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、 「生物基礎・生物」から2科目選択（各100点）	14:00～16:00（120分）	200点

〈二次試験〉　※一次試験合格者のみ

期　　日：令和9年2月20日（土）または21日（日）午前8時50分までに集合（午前8時20分開場）
※午前9時30分以降の遅刻入室は認めません。
※試験日は大学で指定し、一次試験合格発表の際に通知します。やむを得ない理由で試験日変更を申し出る場合は、令和9年2月15日（月）午前10時までに本学ホームページから申請手続きを行ってください。ただし、申請状況によりご希望に添えない場合があります。
※二次試験では一次試験の受験票及び受験番号を使用します。

試 験 場：仙台試験場（東北医科薬科大学　小松島キャンパス）　所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1

試験内容・時間：

試験内容	試験時間	配点
小論文（600字以内）	9：30～10：30（60分）	60点
面　接（個人面接＋調査書等の出願書類）	11：40～18：00（予定）	90点

※面接試験では、追加面接を行うことがあります。
※小論文では、文章や図表の読解力、論理構造の認識力、問題解決能力、提案能力、またそれらを的確に文章表現する力を評価します。
※小論文試験終了後、面接試験開始までの時間に昼食をとることができます。

面接試験が終了するまで外出はできませんので、昼食・飲み物等は事前に各自でご用意ください。

【合格者の決定】調査書等の出願書類、学力検査、小論文、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。なお、小論文または面接の評価が著しく低い場合には、一次試験の成績にかかわらず不合格とすることがあります。
※履歴書は、面接試験の際の参考資料として活用します。

7. 出願上の注意

1) 修学資金枠宮城A、東北5県定着枠、一般枠に希望順位をつけて出願することができます（最大で第3希望まで選択可能）。合格者の判定は、成績順位と枠の希望状況に従って決定いたしますが、合格者の手続状況において欠員が生じた場合、受験者の希望順位に従って自動的に希望上位の枠に繰上げ合格を行いますので、希望しない枠は「希望なし」を選択して出願してください。なお、入学検定料納入後に希望順位、枠の変更（取り消し）はできません。

・修学資金枠宮城Aを希望する場合、P.医-9の「(8) 留意事項」を十分理解した上で出願してください。

・東北5県定着枠に出願の際には、県を選択する必要はありませんが、県によっては特定診療科での勤務を返還免除の条件としている場合がありますので（P.医-11, 医-12参照）、各県の修学資金制度の応募資格を十分ご確認ください。

・東北5県定着枠では1年次に宮城県以外の東北5県の修学資金制度に採用されるまで必ず応募することが条件となります。手続については、入学時のオリエンテーションで説明します。
東北5県定着枠を希望する方は当該県ホームページの閲覧や担当課（P.医-11, 医-12参照）への問い合わせを行うなどして、早めに情報収集を行い準備を進めておいてください。（県によっては修学資金制度の応募締切が早い場合がありますので、ご留意ください。）なお、希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず採用されるまで他の応募可能な県の修学資金制度に応募していただきます。

8. 合格発表

一次試験：令和9年2月12日（金）午後4時予定
二次試験：令和9年2月25日（木）午後4時予定
・合否結果はインターネット出願サイトから確認してください。
・二次試験合格者の決定および合格発表は、修学資金枠宮城A、東北5県定着枠、一般枠に分けて行います。
・二次試験合格時にお知らせする案内に従って、オンライン入学手続システムから合格通知書および入学手続要項、入学手続に必要な書類等をダウンロードしてください。
・所定の期間内に（P.2,3参照）納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって入学手続きが完了します。「入学手続要項」に従い納入・提出してください。
・入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。
・二次試験合格者以外の二次試験受験者は「繰上げ合格対象者」となります。

9. 繰上げ合格について【重要】

合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施いたします。繰上げ合格は、「繰上げ合格対象者」の中から成績順位と希望枠に従って決定いたします。また既に合格し、入学手続を完了している場合も、欠員状況に応じて上位の希望枠へ自動的に繰上げを行います。この際、いかなる理由があっても、その時点で合格（手続）している枠に留まることはできませんので、出願の際には希望しない枠は選択しないでください。

繰上げ合格者には、出願時に入力した受験者本人（または保護者）の連絡先に4月上旬までに学務部入試・広報課（022-727からはじまる電話番号）から電話連絡いたしますので、確実に連絡のとれる電話番号を登録してください。1日経過しても連絡がつかない場合等は入学の意志が無いものとみなし、次の「繰上げ合格対象者」を合格者として処理する場合がありますので、支障なく連絡が取れるように準備しておいてください。

なお、繰上げ合格者については、入学手続期間が大変短くなりますので、速やかに手続が行えるよう準備をお願いいたします。

10. 入学辞退について

入学辞退を申し出る場合は以下の手順に従い、手続きを行ってください。

1) 速やかに電話で学務部入試・広報課に辞退の意思を伝えてください。
2) その後、「入学辞退届」を簡易書留・速達郵便にて令和9年3月31日（水）午前中必着で郵送してください。
3) やむを得ず大学窓口で提出する場合は、令和9年3月31日（水）午前9時から午前11時30分までの間のみ受け付けます。

※上記の期日までに本学所定の「入学辞退届」を提出した者に限り、入学金を除いた納付金を返還します。
※詳細については、「入学手続要項」をご覧ください。

11. 修学資金枠宮城Aの入学者について

修学資金（修学資金枠宮城 A：3,000万円／６年間）は、直接本学に納入され、学費（授業料、施設設備費、教育充実費）に充当されます。よって、修学資金で不足する学費分（諸会費含む）は、個別に納付することになります。なお、入学納付金、保険料（P. ｖ，vi参照）は入学手続時（修学資金貸与前）に個別に納付していただきます。

医学部　修学資金制度

●東北地域医療支援修学資金制度について

本学医学部は、東日本大震災後の東北地方の復旧・復興に貢献し、東北地方の地域医療を支える医師の養成を目指しています。卒業後の東北地方への定着を促進し、学生を経済的に支援するため「東北地域医療支援修学資金制度」を設けました。これは修学資金の貸与を受け、卒業後は医師として東北の地域医療に一定期間従事することで貸与金額が全額返還免除となる制度です。

なお、他団体奨学金のなかには、本学の修学資金制度との重複貸与を認めないものもありますので、修学資金枠での入学を希望する場合は、各団体へ事前にご確認ください。

※地域医療を支える医師の養成を目的としていますので、医師として東北の地域医療に一定期間従事する際には、宮城県の医師配置方針（勤務地・診療科等）に従っていただくことになります。

Ⅰ．修学資金枠宮城Ａ……令和８年度までの修学資金枠Ａ方式（宮城）の名称のみ変更したもの

（1）対象者

地域医療に対し強い熱意と意志を有し、東北地方の医療機関等での業務に従事することを希望する者

※他の自治体等の就業義務の課される医学生修学資金との併願・併用はできません。

（2）募集定員

宮城県医学生修学資金貸与10名

（3）貸与金額

１年次～６年次500万円／年（6年間貸与総額3,000万円）

（4）貸与期間

貸与を決定した年から大学卒業まで（原則として6年間）を貸与期間とする。

なお、貸与に伴い卒業後は「(7) 返還免除（義務年限）」に示す義務が生じる。

（5）金利

なし（ただし、債務不履行の場合は、所定の金利を請求する）

（6）担保等

1）連帯保証人２名（原則として父又は母１名、および独立の生計を営む者１名）

2）原則として貸与期間および義務年限期間は、貸与対象者を被保険者、連帯保証人となる父又は母を保険金受取人とする生命保険（保険金額：3,000万円以上）への加入を義務付ける。

※入学宣誓式終了後、修学資金枠宮城Ａの入学者および連帯保証人２名を対象に、借入意思・保証意思を確認するための面談・契約手続きを実施いたします。詳しくは、オンライン入学手続システムから「東北地域医療支援修学資金貸与関係手続要項」を画面上でご確認ください。冊子については、3月中旬頃に郵送する予定です。

（7）返還免除（義務年限）

卒業後２年の間に医師免許を取得し、宮城県知事が指定する医療機関に、医師として10年間勤務することで期間終了時に貸与金額が全額返還免除となります。（臨床研修期間の２年間は義務に含まれない）

なお、宮城県地域枠等医師キャリア形成プログラム・宮城県キャリア形成卒前支援プランの適用に同意すること。

詳しくは、宮城県保健福祉部医療人材対策室ホームページをご参照ください。

https://www.pref.miyagi.jp/site/medicalconnect/doctor/career-program.html

ただし、途中で退学した場合ややむを得ない事情で義務年限の勤務ができなくなった場合は、２ヶ月以内に貸与を受けた金額全額と、貸与を受けた日から返還事由の生じた日までの日数に応じ年10％の割合で計算された利息を一括返還いただきます。

（8）留意事項

修学資金枠宮城Ａは、勤務する医療機関が医師１人当たり年間300万円（一部診療科は375万円）を負担することで、次に貸与する修学資金の原資とする資金循環型の修学資金制度です。

宮城県の医師配置方針により勤務診療科や取得できる専門領域に制限がかかることはありますが、希望者は専門医（基本領域）の取得を目指しながら、勤務することができます。専門医取得にあたっては、条件（地元医学部への入局、宮城県以外の東北５県での勤務、義務中断期間等）が課されることがあります。

なお、資金循環型の修学資金制度のため、義務勤務を中断しての大学院進学や留学は想定しておりません。

修学資金制度についての詳細は、本学ホームページをご確認ください。

https://www.tohoku-mpu.ac.jp/medicine/scholarship/

修学資金制度

東北地域定着枠・東北５県定着枠に対応する
東北５県の自治体による修学資金制度一覧

●東北５県の自治体による修学資金制度

※この情報は、令和８年度の実績です（令和８年５月現在）。令和９年度の予定については、修学資金を希望する各県の担当課へ必ず問い合わせ、確認してください。

県名	青森県	岩手県		
対象者	全国の医学生	全国の医学生 （岩手県出身者優先）	全国の医学生 （岩手県出身者優先）	全国の医学生
制度名	青森県医師修学資金	岩手県市町村 医師養成修学資金	岩手県医療局医師奨学 資金「一般枠」	岩手県医療局医師修学資金 「産婦人科特別枠」
R8年度定員	16名程度（公募）	8名（公募）	8名（公募）	2名（公募）
6年間貸与額	1,108.2万円	2,200万円	2,160万円	2,880万円
免除規定	青森県内の病院等に医師として勤務（医療機関の指定なし）し、その勤務期間が通算して3年以上であり、かつ修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍に相当する期間に達すること	医師免許を取得し、岩手県内での臨床研修を含め、義務履行期間を通算して修学資金の貸付を受けた期間の1.5倍に相当する期間、岩手県内の市町村立病院・県立病院等で勤務	医師免許を取得し、岩手県内の臨床研修病院における2年間の臨床研修及び医療局長が指定する県立病院等での勤務が通算して貸付期間の1.5倍に相当する期間に達すること	（6年間貸付を受けた場合）医師免許取得後、岩手県内の臨床研修病院における2年間の臨床研修及び岩手県医療局長が指定する県立病院等で分娩を取り扱う産科医療を含む産婦人科の業務に通算して9年間従事すること。ただし、岩手県内の臨床研修病院における臨床研修を修了後、分娩を取り扱う産科医療を含む産婦人科の業務に従事しなかった場合は、2年間の臨床研修を含む12年間、岩手県医療局長が指定する県立病院等での勤務が必要
出願 始	2月上旬	2月下旬	2月下旬	2月下旬
出願 至	4月中旬	4月中旬	4月中旬	4月中旬
試験日	書類審査、面接 5月中旬	書類審査、面接 3月下旬～4月中旬	書類審査、面接 3月下旬～4月中旬	書類審査、面接 3月下旬～4月中旬
発表（予定）	5月中旬	4月下旬	4月下旬	4月下旬
応募要件	①県外の医学部在学者 ②将来、青森県内の病院等に勤務しようとする者	①4月に大学の医学部に入学が決定した方 ②将来、岩手県内の市町村立病院・県立病院等の医師として業務に従事しようとする意思を持つ者	①4月に医科系大学に入学が決定した方 ②将来、岩手県立病院等の医師として業務に従事しようとする意思を持つ者	①4月に医科系大学に入学が決定した方 ②将来、岩手県立病院の医師として分娩を取り扱う産科医療を含む産婦人科の業務に従事しようとする強い意思を持つ者
問い合わせ先	青森県健康福祉部医療薬務課 良医育成支援グループ TEL 017－734－9288	岩手県国民健康保険団体連合会　保健介護課 TEL 019－623－4324	岩手県医療局 医師支援推進室 TEL 019－629－6352	

東北地域定着枠・東北５県定着枠に対応する
東北５県の自治体による修学資金制度一覧

県名	秋田県	山形県		福島県
対象者	東北医科薬科大学の医学生	全国の医学生		全国の医学生
制度名	秋田県医学生修学資金 「東北医科薬科大学枠」	地域医療従事医師確保 修学資金	特定診療科医師確保 修学資金	福島県へき地医療等 医師確保修学資金
R8年度定員	7名 (本学指定枠)	17名程度 (公募)		15名 (公募)
6年間貸与額	1,108.2万円 (自宅外通学の場合)	1,200万円	1,200万円	1,792万円
免除規定	大学卒業後、1年6ヶ月以内に医師免許を取得し、その後直ちに貸与期間の1.5倍に相当する期間、県内の公的医療機関等に勤務 (うち1/2の期間は知事が指定する公的医療機関等に勤務)	・県内で臨床研修後、県内公立病院等に勤務し、その勤務期間 (臨床研修含む) が、貸与期間の1.5倍に相当する期間に達すること (うち4年以上は医師少数区域等の医療機関等で勤務) ・県の定めるキャリア形成プログラムの適用に同意すること	・県内で臨床研修後、県内公的医療機関の特定診療科 (小児科、産婦人科、放射線科、麻酔科、救急医療) での勤務期間 (臨床研修含む) が、貸与期間の1.5倍に相当する期間に達すること (うち4年以上は医師少数区域等の医療機関の特定診療科で勤務) ・県の定めるキャリア形成プログラムの適用に同意すること	・卒業後2年以内に医師となること・医師となった後、県内の知事指定病院において行う臨床研修、その後継続して行う対象医療機関への勤務または知事が認める県内病院での後期研修のいずれかに従事した期間が、修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍に達すること
出願 始	4月上旬	4月中旬	4月中旬	4月上旬
出願 至	5月中旬	6月上旬	6月上旬	4月中旬
試験日	書類審査	書類審査、面接 7月	書類審査、面接 7月	書類審査、面接 5月上旬
発表 (予定)	6月中旬	9月	9月	5月下旬
応募要件	①将来、秋田県内の公的医療機関等に医師として勤務しようとする意志があること ②医師免許取得後、秋田県策定の「秋田県地域枠医師等キャリア形成プログラム」の適用を受けることに同意する者	①医学を履修する課程に在籍している者であること ②卒業後山形県内の医師確保が必要な地域に勤務する意思を有していること	①医学を履修する課程に在籍している者であること ②卒業後山形県内の医師確保が必要な診療科 (小児科、産婦人科、放射線科、麻酔科、救急医療) に勤務する意思を有していること	①医学を履修する課程に在学している者であること ②将来、福島県内のへき地診療所、県立病院等に医師として勤務する意思があること
問い合わせ先	秋田県健康福祉部医務薬事課 医療人材対策室 TEL 018－860－1410	山形県健康福祉部 医療政策課 地域医療支援室 TEL 023－630－3159		福島県地域医療支援センター (福島県医療人材対策室) TEL 024－521－7881

医学部　大学入学共通テスト利用選抜［一般枠］

入学者選抜の基本方針

医学を学ぶために必要な基礎的な知識および論理的思考力を評価するため、大学入学共通テストにおける英語、数学、国語、理科の成績を利用することに加えて、基本的なコミュニケーション力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、思考力、判断力、表現力などを評価するため、調査書に加え面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員

一般枠５名

本学の修学資金制度（修学資金枠宮城Ａ：3000万円／６年間）は利用できません。
入学後に、東北５県の修学資金制度（P. 医 -11, 医 -12）に各自で応募することは可能です。

2. 出願期間

出願登録期間：令和９年１月５日（火）午前10時～令和９年１月22日（金）午後１時まで
出願書類提出期限：令和９年１月24日（日）必着

3. 出願資格

P. ⅱの「出願資格」に該当し、大学入試センターが実施する令和９年度大学入学共通テストで、本学が指定する教科・科目を受験する者

4. 出願書類

1）　志願票
インターネット出願サイトからダウンロード・印刷することができます。

2）　履歴書
本学所定の様式を用いて作成してください。作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。
※履歴書は面接試験の際の参考資料として活用します。

3）　志望理由書
本学所定の様式を用いて、志望理由や学習計画などについて記載してください。
作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。なお、志望理由書は入学後の学生面談時に資料として活用する場合があります。

4）　調査書
①　出身学校長が出願前３カ月以内（既卒者の場合は令和８年４月１日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。なお、卒業後５年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。
②　高等学校卒業程度認定試験合格者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）は、調査書の代わりに合格証明書を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。
③　出願資格の3）に該当する者（詳細はP. ⅱ参照）は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学学務部入試・広報課までお問い合わせください。

5）　成績請求チケット
大学入試センターから交付された令和９年度大学入学共通テスト成績請求チケットのうち「私立大学用」を志願票の所定欄に貼付してください。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは４技能評価がわかるもの）の写し
※証明書は任意提出であり、合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類の郵送先宛名ラベル（東京多摩郵便局留）は、出願登録の入力完了後に印刷できます。
大学の住所とは異なりますのでご注意ください。

5. 入学検定料

入学検定料：35,000円
入学検定料は、コンビニエンスストアやクレジットカード等でお支払いいただくことができます。詳しくは、インターネット出願サイト内にある「インターネット出願の利用手順」をご確認ください。

医学部　大学入学共通テスト利用選抜［一般枠］

6. 選抜方法

〈一次試験〉

大学入学共通テスト利用選抜は、大学入学共通テストの成績を利用して一次試験の合否を判定します。
本学での個別学力検査はありません。

試験科目および配点等：
令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した下記の教科・科目を受験する必要があります。

教科	科目・配点	計	備考
国　語	『国語』110点	110点	古文、漢文を除く。
理　科	『物理』、『化学』、『生物』から２科目選択。各100点	200点	２科目受験のため第１解答科目、第２解答科目の指定はありません。
数　学	『数学Ⅰ，数学A』、『数学Ⅱ，数学B，数学C』各100点	200点	
外国語	『英語』(リーディング・リスニング) 各100点	200点	大学入試センターからリスニングの免除を許可されている場合は、リーディング試験の得点を２倍にし200点満点に換算します。なお、その場合には大学入試センターから発行される「受験上の配慮事項審査結果通知書」の写しを出願書類に同封してください。

〈二次試験〉　※一次試験合格者のみ

期　日：令和９年３月３日（水）午前９時00分までに集合（午前８時30分開場）
　　※午前９時30分以降の遅刻入室は認めません。
試験場：仙台試験場（東北医科薬科大学　小松島キャンパス）　所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1
試験内容・時間：

試　験　内　容	試験時間	配点
面接（個人面接＋調査書等の出願書類）	9：30 ～ 13：00（予定）	90点

※面接試験では、追加面接を行うことがあります。
※面接試験が終了するまで外出はできませんので、飲み物等は事前に各自でご用意ください。

【合格者の決定】調査書等の出願書類、大学入学共通テストの成績、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。なお、面接の評価が著しく低い場合には、一次試験の成績に関わらず不合格とすることがあります。
※履歴書は、面接試験の際の参考資料として活用します。

7. 合格発表

一次試験：令和９年２月12日（金）午後４時予定
二次試験：令和９年３月10日（水）午後４時予定
・合否結果はインターネット出願サイトから確認してください。
・二次試験合格時にお知らせする案内に従って、オンライン入学手続システムから合格通知書および入学手続要項、入学手続に必要な書類等をダウンロードしてください。
・所定の期間内に（P.2,3参照）納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって入学手続が完了します。「入学手続要項」に従い提出してください。
・入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。
・二次試験合格者以外の二次試験受験者は「繰上げ合格対象者」となります。

8. 繰上げ合格について【重要】

合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施いたします。繰上げ合格は、「繰上げ合格対象者」の中から成績順位に従って決定いたします。繰上げ合格者には、出願時に入力した受験者本人（または保護者）の連絡先に4月上旬までに学務部入試・広報課（022-727からはじまる電話番号）から電話連絡いたしますので、確実に連絡のとれる電話番号を登録してください。1日経過しても連絡がつかない場合等は入学の意志が無いものとみなし、次の「繰上げ合格対象者」を合格者として処理する場合がありますので、支障なく連絡が取れるように準備しておいてください。なお、繰上げ合格者については、入学手続期間が大変短くなりますので、速やかに手続が行えるよう準備をお願いいたします。

9. 入学辞退について

入学辞退を申し出る場合は以下の手順に従い、手続きを行ってください。

1) 速やかに電話で学務部入試・広報課に辞退の意思を伝えてください。
2) その後、「入学辞退届」を簡易書留・速達郵便にて令和9年3月31日（水）午前中必着で郵送してください。
3) やむを得ず大学窓口で提出する場合は、令和9年3月31日（水）午前9時から午前11時30分までの間のみ受け付けます。

※上記の期日までに本学所定の「入学辞退届」を提出した者に限り、入学金を除いた納付金を返還します。
※詳細については、「入学手続要項」をご覧ください。

薬学部

薬　学　科【6年制・280名】
生命薬科学科【4年制・ 30名】

教育研究上の目的

薬学部薬学科においては、医療人としての心豊かな人間性と倫理観を持ち、先進的な薬物療法を探究するとともに疾病の予防・治療及び健康増進に積極的に参画する意識と実践力を備え、地域医療に貢献できる薬剤師の養成を主たる教育研究目的とする。

薬学部生命薬科学科においては、薬学・生命科学・情報科学に携わる人としての心豊かな人間性と倫理観を備え、医学と薬学の２つの領域にまたがる生命科学を主体的に学修し、将来、健康に関する多様な分野で活躍する人材の養成を主たる教育研究目的とする。

薬学部　薬学科［6年制］

アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

薬学部薬学科においては、医療人としての心豊かな人間性と倫理観を持ち、先進的な薬物療法を探究するとともに疾病の予防・治療及び健康増進に積極的に参画する意識と実践力を備え、地域医療に貢献できる薬剤師の養成を主たる教育研究目的とする。そのために次のような人材を求めています。

1. 科学に興味を持ち、くすりに関する確かな知識を応用して、医療の現場で社会に貢献しようとする学生を求めています。
2. 医療の現場において薬剤師として必要とされる知識・技能や態度、さらには医療人としての倫理観などを身につけることができる学生を求めています。
3. 協調性を持ち、基本的なコミュニケーション力を身につけている学生を求めています。
4. 高等学校等の教育課程において学習した基礎的な知識・技能を修得し、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、思考力・判断力・表現力などを身につけている学生を求めています。

上記の本学が求める学生について、基本的なコミュニケーション力、基礎的な知識及び技能、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、思考力・判断力・表現力などを身に付けているかを確認するため、入学者選抜の基本方針に従い選抜を行います。入学者選抜では調査書により基本的なコミュニケーション力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価することに加え、選抜区分ごとに評価項目を変更し多様な人材を受け入れています。

※入学者選抜の基本方針については、各選抜ごとのページに記載しています。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

教育理念と教育研究上の目的に基づき、以下の能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生に学位（学士（薬学））を授与します。

1. **医療人としての心構え**
   医療人として豊かな教養と人間性を備え、常に相手を思い寄り添う姿勢を忘れず、地域に暮らす人たちの命と健康を守る使命感と責任感及び倫理観を身につけている。
2. **コミュニケーション能力**
   患者とその家族、地域住民、医療・福祉関係者と良好なコミュニケーションをとり、相手の意見を尊重しつつ、その意思決定をサポートできる資質を備えている。
3. **地域社会への貢献**
   医療人として地域で果たすべき役割を理解し、高齢化社会に対応した地域住民の疾病予防、健康増進及び福祉向上への取り組みに積極的に参画する能力を有している。
4. **科学的思考力**
   医薬品、化学物質、病原体その他生体に作用する物質について探求・理解し、これらを活用して医療及び公衆衛生に関する様々な課題に対し自ら対応できる能力を有している。
5. **薬物療法における実践能力**
   患者の病態に応じて有効かつ安全な総合的薬物療法を提供するために必要な専門的知識及び臨床的技能を身につけている。
6. **新たな情報・科学技術への対応**
   次世代の医療を支える様々な情報・科学技術に関する知識を積極的に取り込み、倫理規範や法令を遵守し利活用する姿勢・能力を有している。
7. **学び続ける姿勢**
   科学・医療の進歩の恩恵を常に患者及び生活者に提供できるよう、生涯にわたって高い学習意欲を持ち、自己研鑽を続けることができる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

ディプロマ・ポリシーに掲げた能力を修得するために、以下のように教育課程を編成しています。

学修成果の評価は、アセスメント・ポリシーに従って行います。科目レベルでは筆記試験の他に各種課題の提出、発表、実演などを用いて評価（一部でルーブリックを使用）を行います。

1. **〈大学教育への導入を行う〉**
   薬学科における学びへとスムーズに移行できるように入門科目を配置すると共に、入学早期から薬学の基礎知識を身につけるための基礎科目と演習科目を配置します。
2. **〈医療人としての倫理観を養う〉**
   医療人を目指す心構えと共に豊かな人間性を育むための教養科目、また医療人としての責任感と態度を醸成するために体験学習あるいはグループ討議等を取り入れた医療倫理関連科目を配置します。
3. **〈コミュニケーション能力を養う〉**
   医療人に欠かせないコミュニケーション能力を醸成するために、調査学習、発表、ロールプレイ等を多く取り入れ、能動的に学習する科目を各学年に配置します。
4. **〈基礎的な科学の知識と技能を学ぶ〉**
   医薬品を含む化学物質の性質及び生体のしくみ等を科学的に理解し、薬物や病原体の適切な取扱いができるよう、薬学に関する広範な知識と技能を修得するために必要な講義及び実習科目を配置します。
5. **〈薬物療法を学ぶ〉**
   薬の情報提供を適切に行い、患者から得られる情報を基にその治療効果・副作用の発現等を判断するために必要な薬物治療における専門的な知識、及び医薬品情報の活用やフィジカルアセスメント等に必要な技能・態度を修得するための講義及び実習科目を配置します。
6. **〈地域医療を学ぶ〉**
   薬剤師の専門性を発揮し、多職種と連携して積極的にチーム医療に貢献できる人材を養成するために、他学部の学生と共に学ぶ科目を提供します。また、地域住民の疾病予防、健康増進と福祉向上のため、地域医療及び災害医療を学ぶ科目を配置します。
7. **〈臨床薬学を学ぶ〉**
   2つの附属病院を含む医療現場で活躍している医師、薬剤師、その他の医療従事者から指導を受けることによる、臨床薬学を重視した実践的な学びを提供します。これには5年次における5カ月間の臨床実習も含まれます。
8. **〈先端的医療・科学技術を学ぶ〉**
   医療人として活躍するために必要な先端的医療技術や ICT 関連技術等を理解し、法令・規範に従って適正に利活用するための科目を配置します。
9. **〈自己研鑽能力を高める〉**
   問題発見・解決能力及びリーダーとしての資質を培うために、問題基盤型学習、双方向教育、グループ討論・発表等、自ら主体的・能動的に取り組む科目を配し、自己研鑽を続ける意識と態度を涵養します。また、卒業研究の過程を通じて研究マインドを高め、生涯にわたり自身の能力開発に向き合う姿勢を育みます。

薬学部　生命薬科学科［4年制］

アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

薬学部生命薬科学科においては、薬学・生命科学・情報科学に携わる人としての心豊かな人間性と倫理観を備え、医学と薬学の２つの領域にまたがる生命科学を主体的に学修し、将来、健康に関する多様な分野で活躍する人材の養成を主たる教育研究目的としています。そのために次のような人材を求めています。

1. 科学に興味を持ち、生命科学や薬学に関する知識を主体的に学修し、新しい視点からくすりや生命の課題に取り組もうとする探究心を有する学生を求めています。
2. くすりとヒトの関わりに関心をもち、生命科学を基盤として課題の解決に挑戦しようとする意欲を有する学生を求めています。
3. 協調性を持ち、基本的なコミュニケーション力を身につけている学生を求めています。
4. 高等学校等の教育課程において学習した基礎的な知識・技能を修得し、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、思考力・判断力・表現力などを身につけている学生を求めています。

上記の本学が求める学生について、基本的なコミュニケーション力、基礎的な知識及び技能、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、思考力・判断力・表現力などを身に付けているかを確認するため、入学者選抜の基本方針に従い選抜を行います。入学者選抜では調査書により基本的なコミュニケーション力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価することに加え、選抜区分ごとに評価項目を変更し多様な人材を受け入れています。

※入学者選抜の基本方針については、各選抜ごとのページに記載しています。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

本学の教育理念に基づく教育課程を通じて、以下に示す薬学・生命科学分野の研究者および技術者として必要な知識・技能・態度を身につけ、所定の単位を修得した学生に学位（学士（薬科学））を授与する。

1. **教養と倫理**
   薬学・生命科学に携わる者として常に謙虚であり、生命に畏敬の念をもって行動するための豊かな教養と倫理観を身につけている。
2. **表現力と協働性**
   薬学・生命科学の研鑽を積んだ者として、客観的事実や自らの考えを論理的に表現することができ、他者と協働して活躍することができる。
3. **生命科学領域の専門性**
   薬学の基礎領域を基盤として、生命科学に関する専門知識と技能を体系的に修得し、生命科学分野の発展に貢献することができる。
4. **創薬を担う力**
   基礎薬学領域から医療薬学領域に至るまでの知識を体系的に修得し、物質の相互作用を科学的に解明して創薬研究を遂行する能力を身につけている。
5. **情報科学の知識と技能**
   情報科学の知識と技能を修得し、データの適切な解析と解釈を通じて、研究や課題解決に資する有益な知見を引き出すことができる。
6. **課題発見と解決**
   「われら真理の扉をひらかむ」の建学の精神のもと、自ら課題を見出し、論理的にその解決に取り組むことができる。
7. **自己研鑽と社会還元**
   生涯にわたり最先端の生命科学を学び、自己研鑽を続けることで、自らの学修成果を社会に還元することができる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

薬に関わる幅広い知識や先端的な生命科学を学修し、医学・看護学分野とも連携・協働しながら、将来、薬の開発や情報科学等の研究分野、人々の健康に関する様々な分野で活躍できる多様な人材の養成を目指し、以下の教育課程を編成・実施する。

学修成果の評価はアセスメント・ポリシーに従い、科目レベルおよび学科・学年レベルで実施する。

1. **〈大学教育への接続〉**
   初年次には、履修履歴の異なる学生に配慮した高等学校からの接続学修科目を配置するとともに、薬学基礎科目の理解と定着を図る演習科目を配置する。
2. **〈専門科目への導入〉**
   生命薬科学を通して社会に貢献するという意識を醸成するため、１年次から製薬会社等の施設見学、基礎の化学系および生物学系実習科目を配置する。
3. **〈科学者としての倫理観〉**
   教養教育および薬学・生命科学教育を通じて、生命の尊厳に関する高い意識と倫理観を育成する。また、低学年から能動的学修の機会を設け、研究者・技術者としての自覚と責任感を醸成する。
4. **〈生命科学・創薬化学・情報科学の専門性〉**
   医薬品および関連物質の生体作用を理解し、創薬研究を担う研究者・技術者として必要な専門的知識・技能・態度を修得できる講義・実習科目を配置する。あわせて、将来を見据えた主体的な履修選択が行えるよう、生命科学・創薬・情報科学に関する多様な科目を配置する。
5. **〈表現とコミュニケーション〉**
   国内外で活躍できる人材を養成するため、各学年において専門領域の英文論文講読科目等を配置し、学修成果および研究成果を表現する力を育成する。
6. **〈職業観の育成〉**
   低学年からキャリア開発講座やキャリア支援講座を配置し、３年次では、企業での就業体験（インターンシップ）を実施することにより、社会における役割や貢献の在り方を考える機会を提供する。
7. **〈課題の発見と解決および自己研鑽〉**
   演習・実習および１年半にわたる卒業研究を通じて、課題を発見し、解決する能力の向上を図る。これら一連の活動により、リーダーとしての自覚を促すとともに強い探求心の醸成を図り、生涯にわたり自己研鑽を続ける姿勢を育成する。

薬学部　学校推薦型選抜（公募制）

入学者選抜の基本方針

高等学校の成績において所定の基準を満たす志願者を対象に、薬学・生命科学を学ぶために必要な基礎的な知識を評価するため、英語、理科の学科試験に加えて、基本的なコミュニケーション力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、論理的思考力、判断力、表現力などを評価するため、調査書に加え面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員　※薬剤師国家試験を受験することができるのは、薬学科（6年制）の卒業者となります。

薬　学　科（6年制）　85名
生命薬科学科（4年制）　5名

2. 出願期間

出願登録期間：令和8年11月1日（日）午前10時～令和8年11月6日（金）午後1時まで
出願書類提出期限：令和8年11月8日（日）必着

3. 出願資格（下記の1）～4）の条件をすべて満たしている者）

1）　次の①か②のいずれかに該当する者
　①令和8年3月高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
　②令和9年3月高等学校若しくは中等教育学校を卒業見込みの者
2）　高等学校3年次1学期または前期まで（既卒者については3年次修了時まで）の調査書の「全体の学習成績の状況」が3.3以上である者
3）　本学への入学専願で、合格した場合は入学することを確約できる者
4）　学校長の推薦を受けた者

4. 出願書類

1）　志願票
インターネット出願サイトからダウンロード・印刷することができます。
2）　志望理由書
本学所定の様式を用いて、志望理由や学習計画などについて記載してください。
作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。なお、志望理由書は入学後の学生面談時に資料として活用する場合があります。
3）　推薦書
本学所定の様式により学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
※推薦書は面接試験の際の参考資料として活用します。
4）　調査書
出身学校長が出願前3か月以内（既卒者の場合は令和8年4月1日以降）に作成し厳封したものを提出してください。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは4技能評価がわかるもの）の写し
※証明書は任意提出であり、合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類の郵送先宛名ラベル（宮城県）は、出願登録の入力完了後に印刷できます。

5. 入学検定料

入学検定料：35,000円
入学検定料は、コンビニエンスストアやクレジットカード等でお支払いいただくことができます。詳しくは、インターネット出願サイト内にある「インターネット出願の利用手順」をご確認ください。

薬学部　学校推薦型選抜（公募制）

6. 選抜方法

1）　試　験　期　日：令和８年11月14日（土）午前９時10分までに集合（午前８時40分開場）
※午前９時40分以降の遅刻入室は認めません。

2）　試　　験　　場：仙台試験場（東北医科薬科大学　小松島キャンパス）　所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1

3）　試験内容・時間：

試　験　内　容		試験時間	配点
外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ	9：30 ～ 10：20（50分）	100点
理　科	次のうちから１科目を選択 化学基礎・化学（高分子化合物、化学が果たす役割を除く）、生物基礎・生物（生態と環境を除く）	11：00 ～ 11：50（50分）	200点
昼　食　　11：50 ～ 12：50（各自でご用意ください）			
面　接（個人面接＋調査書等の出願書類）		13：00 ～ 15：00（予定）	20点

4）　合格者の決定：調査書等の出願書類、学力検査、面接の結果により総合的に選考し、合格者を決定します。
※推薦書は面接試験の際の参考資料として活用します。

7. 合格発表

令和８年12月１日（火）午後４時予定

1）　合否結果は、インターネット出願サイトから確認してください。

2）　合格時にお知らせする案内に従って、オンライン入学手続システムから合格通知書および入学手続要項、入学手続に必要な書類等をダウンロードしてください。

3）　合否結果について、高等学校等の学校長宛てに通知します。

4）　所定の期間内（P.2,3参照）に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって入学手続が完了します。「入学手続要項」に従い納入・提出してください。

5）　入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。

6）　本学の学校推薦型選抜は専願制であり、合格の際には入学することを前提として募集しております。

8. 入学前教育の実施について

本学では、入学後の学習を円滑に開始できるよう、基礎学力の向上と薬学への関心・学習意欲の醸成を目的として、入学前教育を実施しています。詳細は入学手続要項でお知らせいたします。

薬学部　一般選抜（前期／後期）

入学者選抜の基本方針

【前期】

薬学・生命科学を学ぶために必要な基礎的な知識および論理的思考力を評価するため、調査書により基本的なコミュニケーション力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価することに加え、英語、数学、理科の学科試験を実施し入学者選抜を行います。

【後期】（数理選抜）

薬学・生命科学を学ぶために必要な基礎的な知識および論理的思考力を評価するため、調査書により基本的なコミュニケーション力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価することに加え、数学、理科の学科試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員　※薬剤師国家試験を受験することができるのは、薬学科（6年制）の卒業者となります。

	薬学科（6年制）	生命薬科学科（4年制）
前　　期	105名	13名
後　　期	25名	4名

2. 出願期間

試験区分	出願登録期間	出願書類提出期限
前　　期	令和8年12月24日（木）午前10時～ 令和9年 1 月15日（金）午後1時まで	令和9年 1 月17日（日）必着
後　　期	令和9年 2 月 8 日（月）午前10時～ 令和9年 2 月19日（金）午後1時まで	令和9年 2 月21日（日）必着

3. 出願資格

P. ⅱの「出願資格」に該当する者

4. 出願書類

1）志願票

インターネット出願サイトからダウンロード・印刷することができます。

2）志望理由書

本学所定の様式を用いて、志望理由や学習計画などについて記載してください。

作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。なお、志望理由書は入学後の学生面談時に資料として活用する場合があります。

3）調査書

① 出身学校長が出願前3カ月以内（既卒者の場合は令和8年4月1日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。なお、卒業後5年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。

② 高等学校卒業程度認定試験合格者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）は、調査書の代わりに合格証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。

③ 出願資格3）に該当する者（詳細はP. ⅱ参照）は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学学務部入試・広報課までお問い合わせください。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは4技能評価がわかるもの）の写し

※証明書は任意提出であり、合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類の郵送先宛名ラベル（東京多摩郵便局留）は、出願登録の入力完了後に印刷できます。
大学の住所とは異なりますのでご注意ください。

薬学部　一般選抜（前期／後期）

5. 入学検定料

入学検定料：35,000円

入学検定料は、コンビニエンスストアやクレジットカード等でお支払いいただくことができます。詳しくは、インターネット出願サイト内にある「インターネット出願の利用手順」をご確認ください。

6. 選抜方法

1）　試験期日：

一般選抜（前期）：令和９年２月４日（木）午前８時50分までに集合（午前８時20分開場）

一般選抜（後期）：令和９年３月６日（土）午前８時50分までに集合（午前８時20分開場）

※午前９時40分以降の遅刻入室は認めません。

2）　試験場：

仙台試験場	東北医科薬科大学（小松島キャンパス） 所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1 ※一般選抜（前期）において地域支援制度を希望した受験者はすべて、仙台試験場での受験となります
東京試験場	AP 東京八重洲通り 所在地：東京都中央区京橋1-10-7
盛岡試験場	マリオス 所在地：岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1
郡山試験場 【前期のみ】	ビッグパレットふくしま 所在地：福島県郡山市南２丁目52-52
山形試験場 【前期のみ】	山形ビッグウイング 所在地：山形県山形市平久保100
秋田試験場 【前期のみ】	アトリオン 所在地：秋田県秋田市中通2-3-8
青森試験場 【前期のみ】	東奥日報新町ビル New's 所在地：青森県青森市新町２丁目2-11
札幌試験場 【前期のみ】	ACU-A（アスティ 45） 所在地：北海道札幌市中央区北４条西５丁目

3)　試験内容・時間

【前期】

試　験　内　容		試験時間	配点
外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ	9：30 ～ 10：40　(70分)	100点
数　学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（数列）	11：40 ～ 12：50　(70分)	100点
昼　食　　12：50 ～ 14：00（各自でご用意ください）			
理　科	次のうちから1科目を選択 「化学基礎・化学」または「生物基礎・生物」	14：00 ～ 15：10　(70分)	200点

※地域支援制度を希望した受験者には、学力検査終了後に面接を実施

【後期】（数理選抜）

試　験　内　容		試験時間	配点
数　学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（数列）	9：30 ～ 10：40　(70分)	100点
理　科	次のうちから1科目を選択 「化学基礎・化学」または「生物基礎・生物」	11：20 ～ 12：30　(70分)	200点

4)　合格者の決定：調査書等の出願書類、学力検査の結果により総合的に選考し、合格者を決定します。
※調査書またはそれに代わる資料（卒業証明書等）は、得点化して評価します。

7. 合格発表

一般選抜（前期）：令和9年2月12日（金）午後4時予定
一般選抜（後期）：令和9年3月10日（水）午後4時予定

1)　合否結果は、インターネット出願サイトから確認してください。
2)　合格時にお知らせする案内に従って、オンライン入学手続システムから合格通知書および入学手続要項、入学手続に必要な書類等をダウンロードしてください。
3)　所定の期間内（P.2,3参照）に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって入学手続が完了します。「入学手続要項」に従い納入・提出してください。
4)　入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。

8. 入学辞退について

入学手続時に提出された書類および入学金は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、施設設備費および保険料に限り下記提出期限までに、本学所定の様式により入学辞退の申し出を行った場合返還します。
「入学辞退届」の提出は簡易書留・速達郵便にて令和9年3月31日（水）午前中必着でお願いいたします。
やむを得ず大学窓口に提出する場合は、令和9年3月31日（水）午前9時から午前11時30分までの間のみ受付いたします。
※詳細については、入学手続要項をご覧ください。

9. 入学前教育の実施について

本学では、入学後の学習を円滑に開始できるよう、基礎学力の向上と薬学への関心・学習意欲の醸成を目的として、入学前教育を実施しています。詳細は入学手続要項でお知らせいたします。

薬学部　薬学科　地域支援制度

宮城県内および秋田県内における人口10万人あたりの薬剤師数は、全国平均を下回っております。特に医療機関に勤務する病院薬剤師は顕著に不足しています。

本学の教育理念として「専門的な知識と能力を兼ね備えた、社会に貢献できる人材を育成する」ことを掲げていることから、自治体や関係団体等と密接に連携しながら、東北地方の地域医療において薬剤師が専門性を発揮する環境を整備し、薬剤師不足が深刻な医療機関に薬剤師が定着する仕組みの構築を目指していくこととしています。

地域支援制度は、地域医療を支える薬剤師の養成を目的として、対象の学生に修学資金を貸与し、卒業後に指定された宮城県内または秋田県内の医療機関（主に公的病院）に病院薬剤師として一定期間従事することで、貸与金額の全額を返還免除とする制度です。一般選抜（前期）の薬学科受験者の中で本制度を希望する者には、面接を実施し採用者を決定します。

1. 対象学科　薬学部薬学科
2. 募集人員　宮城県４名、秋田県２名（両県を希望する場合は、希望順位をつけてください。）
3. 出願資格　次の 1)～2)の条件をすべて満たす者
   1) 一般選抜（前期）を受験する者（本制度を希望する者の試験場は仙台試験場）
   2) 卒業後、指定された宮城県内または秋田県内の医療機関で薬剤師業務に従事することを確約できる者（所定の様式で誓約書を提出）
4. 採用者決定について
   期　　日：令和９年２月４日（木）一般選抜（前期）の試験終了後に面接を行います。
   面 接 会 場：仙台試験場（東北医科薬科大学　小松島キャンパス）　所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1
   採用者決定方法：一般選抜（前期）合格者の中から、調査書、面接などにより総合的に採用者を決定します。
   発　　表　　日：令和９年２月12日（金）午後４時予定
   欠員が生じた場合には、希望者のうち納付金納入者の中から繰上げ採用者として連絡いたします。その際には、学務部入試・広報課（022-727 からはじまる電話番号）から電話連絡いたします。
   ※一般選抜（前期）の合格者の判定に地域支援制度の希望の有無は影響しません。
5. 貸与期間　６年間
6. 貸与金額　６年計720万円（年120万円×６年間）

※返還免除条件（必要従事期間など）や指定の医療機関等、県によって異なる事項がありますので、本学ホームページ（下記URLまたは右記QRコード）等でご確認ください。

https://www.tohoku-mpu.ac.jp/university/info-university/96460/

薬学部　大学入学共通テスト利用選抜（前期／後期）

入学者選抜の基本方針

薬学・生命科学を学ぶために必要な基礎的な知識および論理的思考力を評価するため、調査書により基本的なコミュニケーション力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価することに加え、大学入学共通テストにおける英語、数学、理科の成績を利用し入学者選抜を行います。

1. 募集人員

※薬剤師国家試験を受験することができるのは、薬学科（6年制）の卒業者となります。

	薬学科（6年制）	生命薬科学科（4年制）
前　　期	10名	3名
後　　期	5名	若干名

2. 出願期間

試験区分	出願登録期間	出願書類提出期限
前　　期	令和8年12月24日（木）午前10時～ 令和9年 1 月15日（金）午後1時まで	令和9年1月17日（日）必着
後　　期	令和9年 2 月 8 日（月）午前10時～ 令和9年 2 月19日（金）午後1時まで	令和9年2月21日（日）必着

3. 出願資格

P. ⅱの「出願資格」に該当し、大学入試センターが実施する令和9年度大学入学共通テストで、本学が指定する教科・科目を受験する者

4. 出願書類

1）　志願票

インターネット出願サイトからダウンロード・印刷することができます。

2）　志望理由書

本学所定の様式を用いて、志望理由や学習計画などについて記載してください。

作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。なお、志望理由書は入学後の学生面談時に資料として活用する場合があります。

3）　調査書

①　出身学校長が出願前3カ月以内（既卒者の場合は令和8年4月1日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。なお、卒業後5年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。

②　高等学校卒業程度認定試験合格者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）は、調査書の代わりに合格証明書を提出してください。

高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。

③　出願資格3）に該当する者（詳細はP. ⅱ参照）は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学学務部入試・広報課までお問い合わせください。

4）　成績請求チケット

大学入試センターから交付された令和9年度大学入学共通テスト成績請求チケットのうち「私立大学用」を志願票の所定欄に貼付してください。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは4技能評価がわかるもの）の写し

※証明書は任意提出であり、合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※ 出願書類の郵送先宛名ラベル（東京多摩郵便局留）は、出願登録の入力完了後に印刷できます。

5. 入学検定料

入学検定料：17,000円

入学検定料は、コンビニエンスストアやクレジットカード等でお支払いいただくことができます。詳しくは、インターネット出願サイト内にある「インターネット出願の利用手順」をご確認ください。

薬学部　大学入学共通テスト利用選抜（前期／後期）

6. 選抜方法

大学入学共通テスト利用選抜は、大学入学共通テストの成績を利用して合否を判定します。
本学での個別学力検査はありません。

1）　試験科目および配点等：
令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した下記の教科・科目を受験する必要があります。

教科	科目・配点	計	備　　考
理　科	『物理』、『化学』、『生物』から２科目選択。各100 点	200点	２科目受験のため第１解答科目、第２解答科目の指定はありません。　ただし、『化学』または『生物』のいずれか１科目の他に、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』の「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の出題範囲から２つを選択することも可とします。
数　学	『数学Ⅰ，数学 A』、『数学Ⅱ，数学 B，数学 C』各100 点	200点	
外国語	『英語』（リーディング・リスニング）各100 点	200点	大学入試センターからリスニングの免除を許可されている場合は、リーディング試験の得点を２倍にし200点満点に換算します。　なお、その場合には大学入試センターから発行される「受験上の配慮事項審査結果通知書」の写しを出願書類に同封してください。

2）　合格者の決定：調査書等の出願書類、大学入学共通テストの結果により総合的に選考し、合格者を決定します。
※調査書またはそれに代わる資料（卒業証明書等）は、得点化して評価します。

7. 合格発表

大学入学共通テスト利用選抜（前期）：令和９年２月12日（金）午後４時予定
〃　　（後期）：令和９年３月10日（水）午後４時予定

1）　合否結果は、インターネット出願サイトから確認してください。
2）　合格時にお知らせする案内に従って、オンライン入学手続システムから合格通知書および入学手続要項、入学手続に必要な書類等をダウンロードしてください。
3）　所定の期間内（P.2,3参照）に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって入学手続が完了します。「入学手続要項」に従い納入・提出してください。
4）　入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。

8. 入学辞退について

入学手続時に提出された書類および入学金は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、施設設備費および保険料に限り下記提出期限までに、本学所定の様式により入学辞退の申し出を行った場合返還します。
「入学辞退届」の提出は簡易書留・速達郵便にて令和９年３月31日（水）午前中必着でお願いいたします。やむを得ず大学窓口に提出する場合は、令和９年３月31日（水）午前９時から午前11時30分までの間のみ受付いたします。
※詳細については、入学手続要項をご覧ください。

9. 入学前教育の実施について

本学では、入学後の学習を円滑に開始できるよう、基礎学力の向上と薬学への関心・学習意欲の醸成を目的として、入学前教育を実施しています。詳細は入学手続要項でお知らせいたします。

看 護 学 部

看護学科【4年制・105名】

教育研究上の目的

医療人として豊かな人間性と倫理観を涵養し、看護の専門的知識と技術の修得とともに患者および家族に寄り添う姿勢をもって多職種と連携・協働を実践し、地域の保健・医療・福祉の向上に貢献できる人材の養成を主たる教育研究目的とする。

看護学部　看護学科［4年制］

アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本学部は、地域医療に貢献し、患者および家族に寄り添い科学的根拠に基づいた看護を提供できる人材の養成を目指している。したがって、本学部では、当該人材の養成に必要な入学生の確保に向け、多様な入試選抜方式を用意し公正かつ厳正な選考を行う。

1. **他者への理解と倫理観**
   人の生命と健康を尊重し、他者の苦しみや喜びに共感できる温かい心を持ち、倫理的に物事を判断し、人としての尊厳を重んじることができる人
2. **看護学への学修意欲**
   人と健康、社会に関心を持ち、看護学の学修に意欲を持っている人
3. **コミュニケーション能力**
   他者と良好な人間関係を築き、コミュニケーションを通じて相手を理解し、意思を的確に伝える能力を持つ人
4. **専門的知識・技能を修得するための基礎学力**
   看護学を学ぶための基礎学力を有し、論理的な思考力を備えた人
5. **地域医療への貢献意欲**
   地域住民の健康とそれらを取り巻く社会に関心を持ち、地域医療の発展に貢献したいと考えている人
   ※入学者選抜の基本方針については、各選抜ごとのページに記載しています。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

本学部は、看護学部看護学科の教育課程を履修し、所定の単位を修得した学生に「学士（看護学）」の学位を授与する。そのためには、以下の能力と資質を備えることが求められる。

1. **共感力と倫理観**
   患者およびその家族に寄り添い、その人らしさを尊重した看護を実践するための共感力を有している。さらに、看護職としての倫理観を礎とし、個人・地域の人々の生命、健康、尊厳を守るための判断と行動ができる。
2. **科学的根拠に基づいた看護実践力**
   看護に関する専門的知識と技能を身につけ、多様な領域の最新の知見・エビデンスを活用して根拠ある看護判断と対応ができる。また、情報・科学技術・データを活用し、看護実践の質と安全を維持・向上できる。
3. **連携力・協働力**
   医療・保健・福祉チームの一員として、多職種と協働・連携し、看護の専門性を活かした健康課題の解決を支援することができる。また、地域社会における健康増進・支援活動をチームで支えることができる。
4. **地域の課題を解決するための力と探究心**
   地域社会の健康課題や医療ニーズの変化を的確に捉え、課題の発見・解決に主体的に取り組む探究心を有しており、看護職として生涯にわたり自己研鑽し、地域の健康を支える力を高めることができる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

ディプロマ・ポリシーに掲げた内容を達成するために、教育課程は、教養教育科目、専門基礎科目、専門科目の3科目区分から構成し、以下の方針に基づいて編成する。

1. **倫理的態度と他者理解の育成**
   生命の尊厳と人権を尊重する倫理観を基盤に、患者およびその家族に寄り添う看護を実践するための態度と共感力を育成します。その人らしさに触れる学修機会を通じて、他者理解と対話的姿勢を養います。
2. **科学的根拠に基づく看護の基盤となる力の育成**
   科学的根拠に基づいて健康課題を理解し、看護に関する専門的な知識と技術を論理的に活用できる力を育成します。基礎から応用まで体系的に編成されたカリキュラムを通じて、看護の実践力を養います。
3. **健康課題を解決するための看護の実践力の育成**
   講義・演習・実習を有機的に組み合わせ、専門的な知識・技術を学び、科学的かつ論理的に看護を展開する能力を養うとともに、患者の健康課題を解決しようとする姿勢を養います。
4. **多職種と連携・協働する姿勢と実践力の育成**
   保健・医療・福祉分野での多職種連携の重要性を理解し、チーム医療の一員として機能する力を育成します。多職種と連携した教育を導入し、講義・演習・実習を通じて、協働する姿勢と看護職としての実践力を養成します。
5. **地域の保健および医療への理解と実践力の育成**
   地域社会の医療ニーズに応えるため、健康増進、疾病予防、生活支援に関わる科目を体系的に編成します。地域の課題の把握や医療機関での実習を通じて、地域住民の健康、地域社会に関心を持つ態度を育成します。
6. **継続的な学修力と探究心の育成**
   看護の進歩や地域社会の変化に対応し続けるため、生涯学習の重要性を理解し、自己研鑽を継続する意識を育てます。卒業研究や地域に存在する課題に基づく探究的な学習を通じて、探究心と自己成長する力を育みます。

看護学部　総合型選抜　タイプⅠ

入学者選抜の基本方針

看護学を学ぶための基礎学力、他者への理解と倫理観、看護学への学修意欲、コミュニケーション能力、地域医療への貢献意欲などを多面的に評価するため、志望理由書、調査書に加え、小論文試験および面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員

25名　※総合型選抜タイプⅠの募集人員25名のうち、看護学部修学資金制度利用枠は3名

2. 出願期間

出 願 登 録 期 間：令和8年11月 9 日（月）午前10時～令和8年11月20日（金）午後1時まで
出願書類提出期限：令和8年11月22日（日）必着

3. 出願資格

P. ⅱの「出願資格」に該当する者で、本学への入学専願であること

4. 出願書類

1）　志願票
　インターネット出願サイトからダウンロード・印刷することができます。

2）　志望理由書
　本学所定の様式を用いて、志望理由や学習計画などについて記載してください。
　作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。なお、志望理由書は入学後の学生面談時に資料として活用する場合があります。

3）　調査書
　①　出身学校長が出願前3カ月以内（既卒者の場合は令和8年4月1日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。なお、卒業後5年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。
　②　高等学校卒業程度認定試験合格者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）は、調査書の代わりに合格証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。
　③　出願資格3）に該当する者（詳細はP. ⅱ参照）は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学学務部入試・広報課までお問い合わせください。

4）　看護学部修学資金制度利用希望申請書兼誓約書（修学資金制度利用希望者のみ）
　修学資金制度を希望する場合は、本様式の提出が必須となります。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは4技能評価がわかるもの）の写し
　※証明書は任意提出であり、合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類の郵送先宛名ラベル（宮城県）は、出願登録の入力完了後に印刷できます。

5. 入学検定料

入学検定料：35,000円
　入学検定料は、コンビニエンスストアやクレジットカード等でお支払いいただくことができます。詳しくは、インターネット出願サイト内にある「インターネット出願の利用手順」をご確認ください。

【総合型選抜タイプⅠと学校推薦型選抜（公募制）の同時出願について】
※入試日程の変更に伴い、総合型選抜タイプⅠと学校推薦型選抜（公募制）は同日に実施いたします。
　ただし、両方の選抜に出願することが可能です。
　両選抜に出願される場合は、それぞれの選抜ごとに出願サイトで出願登録を行い、出願書類をご準備のうえ、入学検定料をお支払いください。
　なお、入学検定料については、後日1回分（35,000円）を返還いたします。
　返還手続きの詳細は、以下のページをご確認ください。
　https://www.tohoku-mpu.ac.jp/exam/150752/

看護学部　総合型選抜　タイプⅠ

（試験の実施方法について）
※両選抜に出願された場合でも、小論文試験および面接試験は１回のみ実施いたします。

（合否判定について）
※合否判定は、まず総合型選抜タイプⅠについて行い、その後、学校推薦型選抜（公募制）の判定を行います。
そのため、両選抜に出願し、総合型選抜タイプⅠで合格となった場合は、学校推薦型選抜（公募制）の合否判定は行いません。
総合型選抜タイプⅠに合格された場合は、その結果が最終的な選抜結果となります。

6. 選抜方法

1）　試験期日：令和８年11月28日（土）午前９時10分までに集合（午前８時20分開場）
※午前９時30分以降の遅刻入室は認めません。

2）　試験場：仙台試験場（東北医科薬科大学　小松島キャンパス）　所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1

3）　試験内容・時間

試　験　内　容	試験時間	配点
小論文（600字以内）	9：30 ～ 10：40（70分）	100点
面　接（個人面接）	11：50 ～	100点

※小論文では、文章や図表などの資料を読み取り、分析する力、論理的に思考する力、また、それらを的確に文章で表現する力を評価します。
※面接が終了した受験者から適宜解散となりますが、新設学部である看護学部では、最終の面接終了時間の目安を示すことができません。

4）　合格者の決定：調査書等の出願書類、小論文、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。なお、小論文または面接の評価が著しく低い場合には、もう一方の試験の評価にかかわらず不合格とすることがあります。

7. 合格発表

令和８年12月４日（金）午後４時予定

1）　合否結果は、インターネット出願サイトから確認してください。
2）　合格時にお知らせする案内に従って、オンライン入学手続システムから合格通知書および入学手続要項、入学手続に必要な書類等をダウンロードしてください。
3）　所定の期間内（P.2,3参照）に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって入学手続が完了します。「入学手続要項」に従い納入・提出してください。
4）　入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。
5）　本学看護学部の総合型選抜タイプⅠは専願制であり、合格の際には入学することを前提として募集しております。

8. 入学前教育の実施について

入学後の学修を円滑に進めるために必要となる基礎的な知識の補強と、看護学への学修意欲を高めることを目的として、合格者を対象に入学前教育を実施します。詳細については、入学手続要項にてお知らせします。

看護学部　総合型選抜　タイプⅡ（大学入学共通テスト利用型）

入学者選抜の基本方針

看護学を学ぶための基礎学力、他者への理解と倫理観、看護学への学修意欲、コミュニケーション能力、地域医療への貢献意欲などを多面的に評価するため、大学入学共通テストの成績、志望理由書、調査書に加え、面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員

5名　※看護学部修学資金制度利用枠はありません

2. 出願期間

出 願 登 録 期 間：令和8年11月 9 日（月）午前10時～令和8年11月20日（金）午後1時まで
出願書類提出期限：令和8年11月22日（日）必着

3. 出願資格

P. ⅱの「出願資格」に該当し、大学入試センターが実施する令和9年度大学入学共通テストで、本学が指定する教科・科目を受験する者

4. 出願書類

1）　志願票
インターネット出願サイトからダウンロード・印刷することができます。

2）　志望理由書
本学所定の様式を用いて、志望理由や学習計画などについて記載してください。
作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。なお、志望理由書は入学後の学生面談時に資料として活用する場合があります。

3）　調査書
①　出身学校長が出願前3カ月以内（既卒者の場合は令和8年4月1日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。なお、卒業後5年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。
②　高等学校卒業程度認定試験合格者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）は、調査書の代わりに合格証明書を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。
③　出願資格の3）に該当する者（詳細はP. ⅱ参照）は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学学務部入試・広報課までお問い合わせください。

4）　成績請求チケット（一次試験合格者のみ提出）
インターネット出願サイトから志願票を改めて印刷し、大学入試センターから交付された令和9年度大学入学共通テスト成績請求チケットのうち「私立大学用」を志願票に貼付し、令和8年12月18日（金）までに東北医科薬科大学学務部入試・広報課（〒981-8558宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1）まで送付してください。送付の際は、市販の封筒に入れて簡易書留・速達にて郵送してください。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは4技能評価がわかるもの）の写し
※証明書は任意提出であり、合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類の郵送先宛名ラベル（宮城県）は、出願登録の入力完了後に印刷できます。

5. 入学検定料

入学検定料：17,000円
入学検定料は、コンビニエンスストアやクレジットカード等でお支払いいただくことができます。詳しくは、インターネット出願サイト内にある「インターネット出願の利用手順」をご確認ください。

看護学部　総合型選抜　タイプⅡ（大学入学共通テスト利用型）

6. 選抜方法

〈一次試験〉

期　日：令和８年11月28日（土）午前９時10分までに集合（午前８時40分開場）
※午前９時30分以降の遅刻入室は認めません。

試験場：仙台試験場（東北医科薬科大学　小松島キャンパス）　所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1

試験内容・時間：

試　験　内　容	試験時間	配点
面　接（個人面接）	9：30 ～	100点

※面接が終了した受験者から適宜解散となりますが、新設学部である看護学部では、最終の面接終了時間の目安を示すことができません。

〈二次試験〉　※一次試験合格者のみ

大学入学共通テストの成績を利用します。本学での個別学力検査はありません。

試験科目および配点等：
令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した下記の教科・科目を受験する必要があります。

	教科	科目・配点	配点	換算点	備考
【必須】	外国語	『英語』（リーディング・リスニング）	200点	200点	大学入試センターからリスニングの免除を許可されている場合は、リーディング試験の得点を２倍にし200点満点に換算します。なお、その場合には大学入試センターから発行される「受験上の配慮事項審査結果通知書」の写しを出願書類に同封してください。
【高得点の２教科を採用】	国語	『国語』	110点	100点	古文、漢文を除いた110点を100点に換算。
	数学	『数学Ⅰ、数学Ａ』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学Ｂ、数学Ｃ』から１科目	100点	100点	
	理科	『物理』、『化学』、『生物』から１科目	100点	100点	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』の「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の出題範囲から２つを選択することも可とします。

※必須１教科（200点）＋高得点の２教科（100点＋100点）の合計400点

【合格者の決定】調査書等の出願書類、大学入学共通テストの成績、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。

7. 合格発表

一次試験：令和８年12月 4 日（金）午後４時予定
二次試験：令和９年 2 月12日（金）午後４時予定

1) 合否結果はインターネット出願サイトから確認してください。
2) 二次試験合格時にお知らせする案内に従って、オンライン入学手続システムから合格通知書および入学手続要項、入学手続に必要な書類等をダウンロードしてください。
3) 所定の期間内（P.2,3参照）に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって入学手続が完了します。「入学手続要項」に従い提出してください。
4) 入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。

8. 入学辞退について

入学手続時に提出された書類および入学金は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、施設設備費および保険料に限り下記提出期限までに、本学所定の様式により入学辞退の申し出を行った場合返還します。
「入学辞退届」の提出は簡易書留・速達郵便にて令和９年３月31日（水）午前中必着でお願いいたします。
やむを得ず大学窓口に提出する場合は、令和９年３月31日（水）午前９時から午前11時30分までの間のみ受付いたします。※詳細については、入学手続要項をご覧ください。

看護学部　学校推薦型選抜（公募制）

入学者選抜の基本方針

看護学を学ぶための基礎学力、他者への理解と倫理観、看護学への学修意欲、コミュニケーション能力、地域医療への貢献意欲などを多面的に評価するため、高等学校での学習成績が所定の基準を満たす志願者を対象に、志望理由書、調査書に加え、小論文試験および面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員

20名

2. 出願期間

出 願 登 録 期 間：令和8年11月 9 日（月）午前10時～令和8年11月20日（金）午後1時まで
出願書類提出期限：令和8年11月22日（日）必着

3. 出願資格（下記の1）～ 4）の条件をすべて満たしている者）

1）　令和9年3月高等学校若しくは中等教育学校を卒業見込みの者
2）　高等学校3年次1学期または前期までの調査書の「全体の学習成績の状況」が3.7以上である者
3）　本学への入学専願で、合格した場合は入学することを確約できる者
4）　学校長の推薦を受けた者

4. 出願書類

1）　志願票
　インターネット出願サイトからダウンロード・印刷することができます。
2）　志望理由書
　本学所定の様式を用いて、志望理由や学習計画などについて記載してください。
　作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。なお、志望理由書は入学後の学生面談時に資料として活用する場合があります。
3）　推薦書
　本学所定の様式により学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
　※推薦書は面接試験の際の参考資料として活用します。
4）　調査書
　出身学校長が出願前3か月以内に作成し厳封したものを提出してください。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは4技能評価がわかるもの）の写し
　※証明書は任意提出であり、合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類の郵送先宛名ラベル（宮城県）は、出願登録の入力完了後に印刷できます。

5. 入学検定料

入学検定料：35,000円
　入学検定料は、コンビニエンスストアやクレジットカード等でお支払いいただくことができます。詳しくは、インターネット出願サイト内にある「インターネット出願の利用手順」をご確認ください。

【総合型選抜タイプⅠと学校推薦型選抜（公募制）の同時出願について】
※入試日程の変更に伴い、総合型選抜タイプⅠと学校推薦型選抜（公募制）は同日に実施いたします。
　ただし、両方の選抜に出願することが可能です。
　両選抜に出願される場合は、それぞれの選抜ごとに出願サイトで出願登録を行い、出願書類をご準備のうえ、入学検定料をお支払いください。
　なお、入学検定料については、後日1回分（35,000円）を返還いたします。
　返還手続きの詳細は、以下のページをご確認ください。
　https://www.tohoku-mpu.ac.jp/exam/150752/

（試験の実施方法について）
※両選抜に出願された場合でも、小論文試験および面接試験は1回のみ実施いたします。

看護学部　学校推薦型選抜（公募制）

（合否判定について）
※合否判定は、まず総合型選抜タイプⅠについて行い、その後、学校推薦型選抜（公募制）の判定を行います。
そのため、両選抜に出願し、総合型選抜タイプⅠで合格となった場合は、学校推薦型選抜（公募制）の合否判定は行いません。
総合型選抜タイプⅠに合格された場合は、その結果が最終的な選抜結果となります。

6. 選抜方法

1）試　験　期　日：令和8年11月28日（土）午前9時10分までに集合（午前8時40分開場）
※午前9時30分以降の遅刻入室は認めません。
2）試　　験　　場：仙台試験場（東北医科薬科大学　小松島キャンパス）　所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1
3）試験内容・時間：

試験内容	試験時間	配点
小論文（600字以内）	9：30 ～ 10：40（70分）	100点
面　接（個人面接）	11：50 ～	100点

※小論文では、文章や図表などの資料を読み取り、分析する力、論理的に思考する力、また、それらを的確に文章で表現する力を評価します。
※面接が終了した受験者から適宜解散となりますが、新設学部である看護学部では、最終の面接終了時間の目安を示すことができません。

4）合格者の決定：調査書等の出願書類、小論文、面接の結果により総合的に選考し、合格者を決定します。
推薦書は面接試験の際の参考資料として活用します。
なお、小論文または面接の評価が著しく低い場合には、もう一方の試験の評価にかかわらず不合格とすることがあります。

7. 合格発表

令和8年12月4日（金）午後4時予定
1）合否結果は、インターネット出願サイトから確認してください。
2）合格時にお知らせする案内に従って、オンライン入学手続システムから合格通知書および入学手続要項、入学手続に必要な書類等をダウンロードしてください。
3）合否結果について、高等学校等の学校長宛てに通知します。
4）所定の期間内（P.2,3参照）に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって入学手続が完了します。「入学手続要項」に従い納入・提出してください。
5）入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。
6）本学の学校推薦型選抜は専願制であり、合格の際には入学することを前提として募集しております。

8. 入学前教育の実施について

入学後の学修を円滑に進めるために必要となる基礎的な知識の補強と、看護学への学修意欲を高めることを目的として、合格者を対象に入学前教育を実施します。詳細については、入学手続要項にてお知らせします。

看護学部　一般選抜（前期／後期）

入学者選抜の基本方針

看護学を学ぶための基礎学力、他者への理解と倫理観、看護学への学修意欲、コミュニケーション能力、地域医療への貢献意欲などを多面的に評価するため、志望理由書、調査書に加え、英語を必須とした学力検査（国語・数学・理科からの選択科目を含む）および面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員

一般選抜（前期）：25名
一般選抜（後期）：　3名
※一般選抜（前期）の募集人員25名のうち、看護学部修学資金制度利用枠は2名

2. 出願期間

試験区分	出願登録期間	出願書類提出期限
前　　期	令和8年12月24日（木）午前10時～ 令和9年 1 月15日（金）午後1時まで	令和9年 1 月17日（日）必着
後　　期	令和9年 2 月 8 日（月）午前10時～ 令和9年 2 月19日（金）午後1時まで	令和9年 2 月21日（日）必着

3. 出願資格

P. ⅱの「出願資格」に該当する者

4. 出願書類

1）志願票
インターネット出願サイトからダウンロード・印刷することができます。

2）志望理由書
本学所定の様式を用いて、志望理由や学習計画などについて記載してください。
作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。なお、志望理由書は入学後の学生面談時に資料として活用する場合があります。

3）調査書
① 出身学校長が出願前3カ月以内（既卒者の場合は令和8年4月1日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。なお、卒業後5年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。
② 高等学校卒業程度認定試験合格者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）は、調査書の代わりに合格証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。
③ 出願資格3）に該当する者（詳細はP. ⅱ参照）は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学学務部入試・広報課までお問い合わせください。

4）看護学部修学資金制度利用希望申請書兼誓約書（修学資金制度利用希望者のみ）
修学資金制度を希望する場合は、本様式の提出が必須となります。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは4技能評価がわかるもの）の写し
※証明書は任意提出であり、合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類の郵送先宛名ラベル（東京多摩郵便局留）は、出願登録の入力完了後に印刷できます。
大学の住所とは異なりますのでご注意ください。

5. 入学検定料

入学検定料：35,000円
入学検定料は、コンビニエンスストアやクレジットカード等でお支払いいただくことができます。詳しくは、インターネット出願サイト内にある「インターネット出願の利用手順」をご確認ください。

看護学部　一般選抜（前期／後期）

6. 選抜方法

1)　試験期日：

一般選抜（前期）：令和９年２月４日（木）午前８時50分までに集合（午前８時20分開場）

一般選抜（後期）：令和９年３月６日（土）午前８時50分までに集合（午前８時20分開場）

※午前９時40分以降の遅刻入室は認められません。

2)　試験場：一般選抜（後期）は仙台試験場のみで実施

仙台試験場	東北医科薬科大学（小松島キャンパス） 所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1
盛岡試験場 【前期のみ】	マリオス 所在地：岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1
郡山試験場 【前期のみ】	ビッグパレットふくしま 所在地：福島県郡山市南２丁目52－52
山形試験場 【前期のみ】	山形ビッグウイング 所在地：山形県山形市平久保100
秋田試験場 【前期のみ】	アトリオン 所在地：秋田県秋田市中通2-3-8
青森試験場 【前期のみ】	東奥日報新町ビル New's 所在地：青森県青森市新町２丁目2-11

3)　試験内容・時間

一般選抜（前期）

試験内容		試験時間	配点
外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 論理・表現Ⅰ	9：30～10：40 （70分）	100点
国語 数学 理科	次の４つの中から１科目選択 ・国語［現代の国語、言語文化（近代以降の文章のみ）］ ・数学［数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ（三角関数、微分・積分の考えを除く）］ ・化学基礎 ・生物基礎	11：40～12：50 （70分）	100点
昼食　12：50～14：00（各自でご用意ください）			
面　接（個人面接）		14：00～	100点

一般選抜（後期）

試験内容		試験時間	配点
外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 論理・表現Ⅰ	9：30 ～ 10：40 （70分）	100点
国語 数学 理科	次の４つの中から１科目選択 ・国語［現代の国語、言語文化（近代以降の文章のみ）］ ・数学［数学Ⅰ、数学Ａ、数学Ⅱ（三角関数、微分・積分の考えを除く）］ ・化学基礎 ・生物基礎	11：20 ～ 12：30 （70分）	100点
昼食　12：30 ～ 13：40（各自でご用意ください）			
面　接（個人面接）		13：40 ～	100点

※面接が終了した受験者から適宜解散となりますが、新設学部である看護学部では、最終の面接終了時間の目安を示すことができません。

4)　合格者の決定：調査書等の出願書類、学力検査、面接の結果により総合的に選考し、合格者を決定します。なお、面接の評価が著しく低い場合には、学力検査の成績にかかわらず不合格とすることがあります。

7. 合格発表

一般選抜（前期）：令和９年２月12日（金）午後４時予定
一般選抜（後期）：令和９年３月10日（水）午後４時予定

1)　合否結果は、インターネット出願サイトから確認してください。
2)　合格時にお知らせする案内に従って、オンライン入学手続システムから合格通知書および入学手続要項、入学手続に必要な書類等をダウンロードしてください。
3)　所定の期間内（P.2,3参照）に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって入学手続が完了します。「入学手続要項」に従い納入・提出してください。
4)　入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。

8. 入学辞退について

入学手続時に提出された書類および入学金は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、施設設備費および保険料に限り下記提出期限までに、本学所定の様式により入学辞退の申し出を行った場合返還します。
「入学辞退届」の提出は簡易書留・速達郵便にて令和９年３月31日（水）午前中必着でお願いいたします。
やむを得ず大学窓口に提出する場合は、令和９年３月31日（水）午前９時から午前11時30分までの間のみ受付いたします。
※詳細については、入学手続要項をご覧ください。

看護学部　一般選抜（大学入学共通テスト利用型）

入学者選抜の基本方針

看護学を学ぶための基礎学力、他者への理解と倫理観、看護学への学修意欲、コミュニケーション能力、地域医療への貢献意欲などを多面的に評価するため、大学入学共通テストの成績、志望理由書、調査書に加え、面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員

2名

2. 出願期間

出 願 登 録 期 間：令和9年2月 8 日（月）午前10時～令和9年2月19日（金）午後1時まで
出願書類提出期限：令和9年2月21日（日）必着

3. 出願資格

P. ⅱの「出願資格」に該当し、大学入試センターが実施する令和9年度大学入学共通テストで、本学が指定する教科・科目を受験する者

4. 出願書類

1）　志願票
インターネット出願サイトからダウンロード・印刷することができます。

2）　志望理由書
本学所定の様式を用いて、志望理由や学習計画などについて記載してください。
作成にあたってはパソコン等で入力し印刷してもかまいません。なお、志望理由書は入学後の学生面談時に資料として活用する場合があります。

3）　調査書
①　出身学校長が出願前3カ月以内（既卒者の場合は令和8年4月1日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。なお、卒業後5年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。
②　高等学校卒業程度認定試験合格者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）は、調査書の代わりに合格証明書を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。
③　出願資格3）に該当する者（詳細はP. ⅱ参照）は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学学務部入試・広報課までお問い合わせください。

4）　成績請求チケット
大学入試センターから交付された令和9年度大学入学共通テスト成績請求チケットのうち「私立大学用」を志願票の所定欄に貼付してください。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは4技能評価がわかるもの）の写し
※証明書は任意提出であり、合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※ 出願書類の郵送先宛名ラベル（東京多摩郵便局留）は、出願登録の入力完了後に印刷できます。

5. 入学検定料

入学検定料：17,000円
入学検定料は、コンビニエンスストアやクレジットカード等でお支払いいただくことができます。詳しくは、インターネット出願サイト内にある「インターネット出願の利用手順」をご確認ください。

看護学部　一般選抜（大学入学共通テスト利用型）

6. 選抜方法

1）　試験科目および配点等：
令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した下記の教科・科目を受験する必要があります。

	教科	科目・配点	配点	換算点	備考
【必須】	外国語	『英語』（リーディング・リスニング）	200点	200点	大学入試センターからリスニングの免除を許可されている場合は、リーディング試験の得点を2倍にし200点満点に換算します。なお、その場合には大学入試センターから発行される「受験上の配慮事項審査結果通知書」の写しを出願書類に同封してください。
【高得点の2教科を採用】	国語	『国語』	110点	100点	古文、漢文を除いた110点を100点に換算。
	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目	100点	100点	
	理科	『物理』、『化学』、『生物』から1科目	100点	100点	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』の「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の出題範囲から2つを選択することも可とします。

※必須１教科（200点）＋高得点の２教科（100点＋100点）の合計400点

2）　加えて、面接試験を実施します。
試験期日：令和９年３月３日（水）午後２時00分までに集合（午後１時30分開場）
※午後２時30分以降の遅刻入室は認めません。
試験場：仙台試験場（東北医科薬科大学　小松島キャンパス）　所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1
試験内容・時間：

試験内容	試験時間	配点
面接（個人面接）	14：30 ～	100点

※面接が終了した受験者から適宜解散となりますが、新設学部である看護学部では、最終の面接終了時間の目安を示すことができません。

3）　合格者の決定：調査書等の出願書類、大学入学共通テストの成績、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。なお、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テストの成績に関わらず不合格とすることがあります。

7. 合格発表

令和９年３月10日（水）午後４時予定

1）　合否結果は、インターネット出願サイトから確認してください。
2）　合格時にお知らせする案内に従って、オンライン入学手続システムから合格通知書および入学手続要項、入学手続に必要な書類等をダウンロードしてください。
3）　所定の期間内（P.2,3参照）に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって入学手続が完了します。「入学手続要項」に従い納入・提出してください。
4）　入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。

8. 入学辞退について

入学手続時に提出された書類および入学金は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、施設設備費および保険料に限り下記提出期限までに、本学所定の様式により入学辞退の申し出を行った場合返還します。
「入学辞退届」の提出は簡易書留・速達郵便にて令和９年３月31日（水）午前中必着でお願いいたします。やむを得ず大学窓口に提出する場合は、令和９年３月31日（水）午前９時から午前11時30分までの間のみ受付いたします。
※詳細については、入学手続要項をご覧ください。

看護学部　修学資金制度

本学看護学部は、地域医療を支える看護職の養成と地域への定着を目指しています。地域医療を支える看護職を養成するため、地域医療に貢献しようとする強い意欲を持つ学生に対し修学資金を貸与し、卒業後に本学附属病院において看護師として一定期間従事することで、貸与金額の全額を返還免除とする制度を設けています。

本制度は、看護職として地域医療に定着し活躍する人材の確保を目的として採用者を決定します。

採用結果は、入学者選抜の合否発表時に採用者へ通知します。

1. 対象学科　看護学部看護学科
2. 募集人員　計５名（総合型選抜タイプⅠ：３名、一般選抜（前期）：２名）
3. 出願資格　次の 1）～ 2）の条件をすべて満たす者
   1）総合型選抜タイプⅠまたは一般選抜（前期）の受験時に本制度を希望する者
   ※各入学者選抜の合否判定に本制度の希望有無は影響しません。
   2）卒業後、看護師免許取得後に遅滞なく本学附属病院において看護師業務に従事することを確約できる者（所定の様式による誓約書を提出）
4. 採用者決定について
   採用方法：総合型選抜タイプⅠまたは一般選抜（前期）において、本制度の利用を希望し合格した者の中から、入学者選抜試験の結果を総合的に評価し採用者を決定します。入学者選抜の合否発表時に採用者へ通知します。
   ※欠員が生じた場合には、希望者のうち納付金納入者の中から繰上げ採用者を決定し連絡します。
5. 貸与期間　１年次～４年次（4年間）
6. 貸与金額　115万円／年（4年間総額 460万円）
7. 返還免除
   看護師免許取得後、遅滞なく本学附属病院において看護師業務に従事し、貸与期間の 1.5倍（原則６年間）の業務従事期間に達した場合、貸与額の全額を返還免除します。
   ※看護学部修学資金制度に関する詳細な内容について記載されているガイドブックを公開しております。
   本学ホームページ（下記 URL または右記 QR コード）でご確認ください。

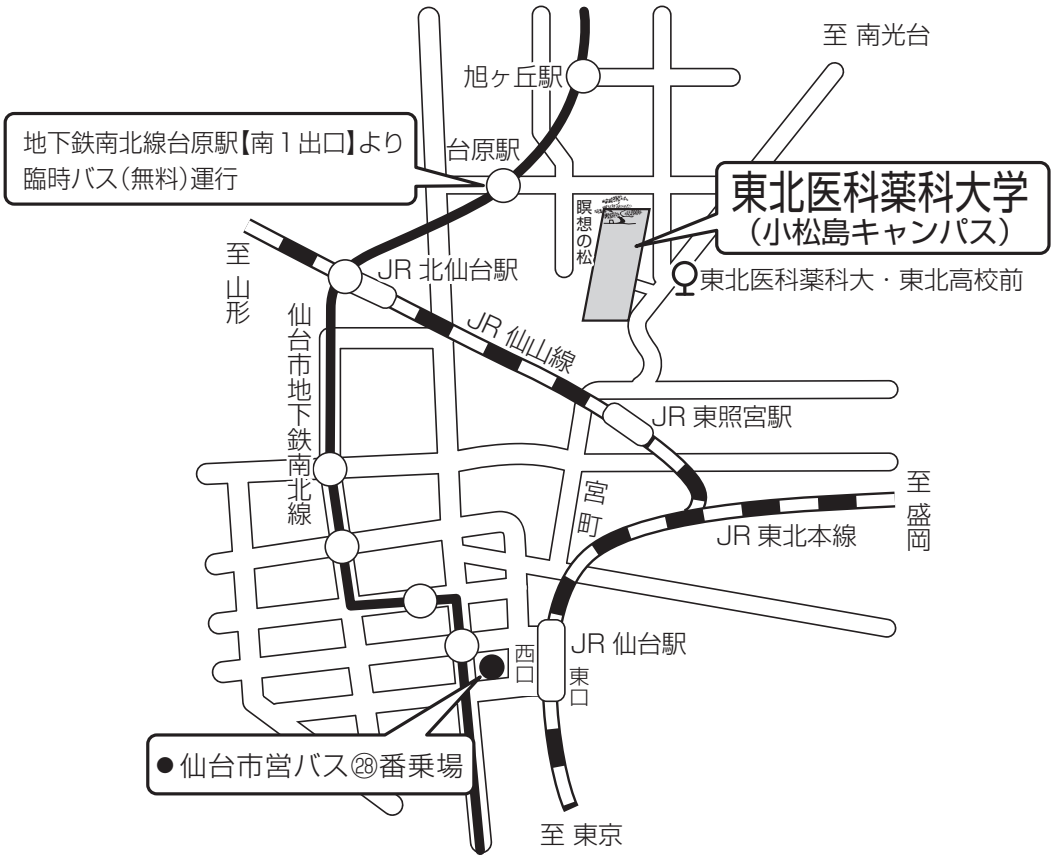
URL：https://www.tohoku-mpu.ac.jp/

全学部 共通事項

仙台試験場（小松島キャンパス）

※受験者以外は試験場に入れません。保護者等付き添いの方の控室は設置しておりません。

●仙台試験場



※駐車場はございません。

※近隣住民のご迷惑となりますので、車での送迎はお控えください。

※試験当日の受験者集合時刻の40分前から、仙台市営地下鉄南北線台原駅と本学小松島キャンパス間で無料シャトルバス（随時運行）をご用意しております。また、試験終了後も台原駅まで無料シャトルバスをご利用いただけます。

【仙台市地下鉄南北線を利用の場合】
○地下鉄南北線仙台駅より泉中央行に乗車し、
台原駅下車／台原駅より徒歩15分

【ＪＲ仙山線を利用の場合】
○ＪＲ仙台駅より山形方面行に乗車し、
東照宮駅下車／東照宮駅より徒歩15分

【仙台市営バスを利用の場合】
ＪＲ仙台駅前（西口）㉘番乗り場より
○宮町・南光台入口経由旭ヶ丘駅
○宮町・小松島三丁目経由台原駅
○宮町・台原駅経由瞑想の松循環
東北医科薬科大・東北高校前下車／徒歩すぐ

東北医科薬科大学（小松島キャンパス）
宮城県仙台市青葉区小松島４－４－１　TEL 022-234-4181㈹

出願資格

下記に示す出願資格は、次の入試区分を対象としています。
医 学 部：一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜
薬 学 部：一般選抜（前期／後期）・大学入学共通テスト利用選抜（前期／後期）
看護学部：総合型選抜（タイプⅠ／タイプⅡ）・一般選抜（前期／後期／大学入学共通テスト利用型）

※医学部総合型選抜、薬学部学校推薦型選抜（公募制）、看護学部学校推薦型選抜（公募制）については、下記の出願資格とは異なります。詳しくは、それぞれの試験区分の「3．出願資格」をご確認ください。

次のいずれかに該当する者、または令和9年3月31日までに該当する見込みの者

1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者

2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者

3) 文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者

① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

④ 文部科学大臣の指定した者

⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者
（旧規程による大学入学資格検定合格者を含む）、および合格見込みの者

⑥ 本学において、個別の入学資格審査（下記参照）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

※在留資格を有していない者については、令和9年3月31日までに在留カードを取得していることが必要となります。

【個別の入学資格審査】
学校教育法施行規則の規定により、本学の入学資格の認定を受ける者に対し、個別の入学資格審査を実施します。上記1) 2) 3) ①～⑤に該当しない場合は、事前に資格認定の審査を行うので、東北医科薬科大学 学務部入試・広報課に申し出て指示を受けてください。
なお、申請期間および申請書類の提出・問い合わせ先については、下記のとおりです。申請書類については本学ホームページ（下記 URL）よりダウンロードできます。

●申請期間● 第1回目：令和8年 8 月24日（月）～ 8 月28日（金）必着
第2回目：令和8年10月30日（金）～ 11月 6 日（金）必着
〈申請書のダウンロード〉本学ホームページトップページ＞入試情報＞入学資格審査
https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/screening/
〈提出・問い合わせ先〉
〒981-8558宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1
東北医科薬科大学学務部入試・広報課宛
TEL022-234-4181㈹
受付時間平日午前9時～午後5時（土・日・祝日を除く）

注意事項

【出願上の注意】

1) 試験日が同日の入試区分において、複数学科を併願することはできません。
2) 大学入学共通テストを利用する入試区分においては、本学での個別試験（小論文や面接）の期日が同日でない場合に限り、複数学科を併願することができます。
3) 大学入学共通テストを利用する入試区分においては、本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目の条件を満たすよう受験しない場合は、合否判定を行いません。

【受験上の注意】

1) 受験票（二次試験においては、一次試験で使用した受験票）を試験当日必ず持参してください。
2) 試験前日までに、試験場、道順、所要時間などを確認しておいてください（キャンパス内への立ち入りは禁止します）。
3) 全試験会場、保護者等付き添いの方の控室は設置しておりません。
4) 試験当日は、定められた時間までに集合、着席してください（試験場は、集合時間の30分前に開場します）。試験場内へは土足のまま入場できますので、上履きは不要です。
5) 試験開始後10分まで遅刻入室を認めます。ただし、一部の小論文・面接試験では試験開始後の遅刻入室を認めていませんので、ご注意ください。詳しくは受験する入試区分の「選抜方法」をご確認ください。
6) 各試験開始後は、その試験の終了まで退出を認めません。
7) 昼食・飲み物等は各自持参し、休憩時間内に自席で適宜とるようにしてください。
8) 学力検査と小論文試験では、受験票を机の上に置いてください。
9) 机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、シャープペンシルの芯（ケースから取り出したもの）、消しゴム（カバーを外さなくてもよい）、鉛筆削り、時計、メガネ、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から取りだしたもの）です。なお、時計については、辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは使用できません。
10) 座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。
11) 解答には、H、F、HBの黒鉛筆、またはシャープペンシル（黒い芯に限る）、プラスチック製の消しゴムを使用してください。解答が薄い場合や、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない場合は、解答が正しく読み取れず採点できないことがあります。
12) 次のものを使用してはいけません。
耳栓、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類。
13) 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。
14) 生活騒音（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、リスニングのイヤホンやヘッドホンからの音漏れ、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも、原則として対応措置は行いません。
15) 試験科目（面接や小論文も含む）のうち1つでも欠席した場合は、放棄したものとみなし合否判定を行いません。
16) 面接試験では、面接内容を記録（録音または録画）します。
17) 面接試験開始後は、受験者自身の面接が終了するまで試験場の外に出ることはできません。また、面接待機中も含めて電子機器類を使用することはできません。面接待機中に飲食や勉強は可能ですので、事前にご準備ください。
18) 面接試験では、面接が終了した受験者から適宜解散となります。
19) 学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。
20) 欠席した場合や試験中の体調不良等により途中退席した場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。
21) 試験場内でのマスクの着用については、原則個人の判断とします。咳等の症状がある場合には、マスクの着用をお願いします。また、状況によっては着用を指示する場合がありますので、マスクの持参をお願いします。
22) 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、マスクなどを一時的に外すよう指示することなどがあります。

注意事項

【不正行為】

次のことをすると不正行為となります。不正行為をした場合は、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。

1) 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（本人以外の写真データを登録することや、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入することなど）をすること。
2) カンニング（カンニングペーパー、教科書、参考書、辞書、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
4) 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
5) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
6) 試験開始の指示前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
7) 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。
8) 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムなどを持っていたり、解答を続けること。

上記以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。不正行為と認定された場合の取扱いは、上記と同様です。

ア. 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身につけていたり、手に持っていること。
イ. 試験時間中に、携帯電話等の電子機器類の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
ウ. 試験に関することについて、虚偽の申出をすること。
エ. 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ. 試験場において、監督者等の指示に従わないこと。
カ. 面接試験において試験前に、既に試験が終了した他の受験者から試験に関する内容を教えてもらうこと。
キ. 面接試験において試験後に、これから試験を受ける他の受験者に試験に関する内容を教えること。
ク. 面接試験において試験前に、面接試験控室等で携帯電話等の電子機器類を操作すること。
ケ. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

令和９年度入学生納付金・諸会費・奨学金等

1. 学費

医学科	1年次（初年度）			2年次以降	
	入学手続時	1期	2期	1期	2期
入学金	1,000,000円	—	—	—	—
授業料	—	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円
施設設備費	600,000円	300,000円	300,000円	600,000円	600,000円
教育充実費	—	900,000円	900,000円	900,000円	900,000円
納期別計	1,600,000円	2,700,000円	2,700,000円	3,000,000円	3,000,000円
年度別納付額	7,000,000円			6,000,000円	
6年間総計	37,000,000円				

薬学科	1年次（初年度）			2年次以降	
	入学手続時	1期	2期	1期	2期
入学金	400,000円	—	—	—	—
授業料	—	700,000円	700,000円	700,000円	700,000円
施設設備費	600,000円	—	—	300,000円	300,000円
納期別計	1,000,000円	700,000円	700,000円	1,000,000円	1,000,000円
年度別納付額	2,400,000円			2,000,000円	
6年間総計	12,400,000円				

生命薬科学科	1年次（初年度）			2年次以降	
	入学手続時	1期	2期	1期	2期
入学金	400,000円	—	—	—	—
授業料	—	600,000円	600,000円	600,000円	600,000円
施設設備費	430,000円	—	—	215,000円	215,000円
納期別計	830,000円	600,000円	600,000円	815,000円	815,000円
年度別納付額	2,030,000円			1,630,000円	
4年間総計	6,920,000円				

看護学科	1年次（初年度）			2年次以降	
	入学手続時	1期	2期	1期	2期
入学金	250,000円	—	—	—	—
授業料	—	500,000円	500,000円	500,000円	500,000円
施設設備費	350,000円	—	—	175,000円	175,000円
実験実習費	—	175,000円	175,000円	175,000円	175,000円
納期別計	600,000円	675,000円	675,000円	850,000円	850,000円
年度別納付額	1,950,000円			1,700,000円	
4年間総計	7,050,000円				

令和９年度入学生納付金・諸会費・奨学金等

2. 保険料・諸会費

※変更となる場合もありますので、合格後に「入学手続要項」で必ずご確認ください。

保険料	医学科	64,550円	(A) 4,800円＋ (C)59,750円
	薬学科	6,840円	(A) 4,800円＋ (B)2,040円
	生命薬科学科	4,730円	(A) 3,370円＋ (B)1,360円
	看護学科	46,550円	(A) 3,370円＋ (C)43,180円
二松会（保護者会）費		6,000円	年会費
学生会入会金		3,000円	１年次
学生会費		4,000円	年会費
同窓会終身会費		32,000円	年額8,000円×４回（1 ～４年次）
同窓会入会金		10,000円	最終学年次
医学科 共用試験（4年次）受験料		33,000円	医学科のみ
医学科 共用試験（6年次）受験料		20,000円	医学科のみ
薬学科 共用試験（4年次）受験料		24,000円	薬学科のみ
薬学科 CBT 体験（4年次）受験料		2,000円	薬学科のみ

●保険料（入学手続時に納付していただきます）

（A） 学生教育研究災害傷害保険（原則、全員加入）
学生が正課、学校行事、通学途中、課外活動中に事故が起きた場合、傷害の程度に応じて保険金が支払われます。

（B） 学生教育研究賠償責任保険（薬学科と生命薬科学科の学生は原則、全員加入）
学生が日本国内外において正課、学校行事およびその往復等で、他人にけがをさせたり、他人の財物を損壊し法律上賠償しなければならない場合に保険金が支払われます。

（C） 学研災付帯学生生活総合保険（医学科と看護学科の学生は原則、全員加入）
針刺し事故や感染症、賠償責任等に幅広く対応する保険です。

●二松会（保護者会）

在学生の全保護者等によって組織され、大学および社会との緊密な連繋を保ち、学生の教育に協力し、学生生活に適した事業を行うことにより教育の進展に寄与し、その効果を上げることを目的としている組織です。

●学生会執行委員会

在学生によって組織され、課外活動団体や各種イベントの企画・運営など、学生生活の充実を図ることを目的としている組織です。

●同窓会

東北薬学専門学校、東北薬科大学および東北医科薬科大学の卒業生によって組織され、会員相互の親睦を厚くし、東北医科薬科大学の発展に資することを目的としている組織です。在学時は準会員となります。

3. 入学時に必要となる教科書代（選択によって若干の変動があります）

	必修科目	選択科目
医学科	約32,000円	約10,000円
薬学科	約48,000円	約10,000円
生命薬科学科	約32,000円	約10,000円
看護学科	約32,000円	約3,000円

令和９年度入学生納付金・諸会費・奨学金等

4.【医学部医学科・看護学部看護学科のみ】ノートパソコンおよび自宅等でのインターネット接続環境の用意について

本学では、レポートやプレゼンテーション用資料等の作成・提出、講義資料等のデータ共有（学内サーバ）、メールや情報システムによる学習等、パソコンを使用する機会が多岐にわたりますので、入学までにノートパソコン（Windows11）と自宅等でのインターネット接続環境のご用意をお願いいたします。

※パソコンの仕様等詳細については本学ホームページ（トップページ＞入試情報＞ FAQ（よくある質問）＞入学準備・キャンパスライフ）を参照ください。
https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/qa/

5. 教育研究協力資金（寄付）について

入学後に、教育研究の充実および学生への支援拡充のため「教育研究協力資金」を募集します。この募集は任意に協賛をお願いするものであり、入学の条件とするものではありません。

6. 各種奨学金など

日本学生支援機構奨学金、各地方公共団体奨学金、民間育英団体奨学金などがあります。
詳しくは、東北医科薬科大学 学務部学生課へお問い合わせください。

各種奨学金についての詳細は、本学ホームページ
（下記 URL または右記 QR コード）をご確認ください。
https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/ad_scholarship/
【問い合わせ先】
東北医科薬科大学　学務部学生課　TEL：022 − 234 − 4181㈹
受付時間　平日午前９時～午後５時（土・日・祝日を除く）

●高等教育の修学支援新制度

本学は、大学等における修学の支援に関する法律に基づいて一定の要件を満たすことの確認を受け、「高等教育の修学支援新制度」の対象校となっています。詳細は文部科学省ウェブサイトでご確認ください。
〈文部科学省ウェブサイト「高等教育の修学支援新制度」〉
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm
なお、入学金を含む入学手続納付金は所定の期日までに全額を納入していただく必要があります。

MEMO

MEMO

MEMO

東北医科薬科大学

〒981-8558　宮城県仙台市青葉区小松島四丁目４番１号
TEL：022-234-4181㈹
FAX：022-234-1785
https://www.tohoku-mpu.ac.jp/